京城日報
發行所 京城太平通二丁目 合資會社京城日報社
電話番號長六千九番 振替京城三〇〇番

法人登記

馬山浦金融組合理事小村嘉八ハ大正九年貳月拾六日其ノ職ヲ解カレ同日昌原郡鎮海面馬山里五拾五番地長山正利理事ニ任命就任ス
右大正九年參月壹日登記
京城地方法院馬山出張所

商業登記公告

株式會社朝鮮殖産銀行(變更)
左記ノ者監事ニ當選大正九年貳月貳拾四日就任セリ
京城府蓮池洞九拾七番地 監事 尹 德 榮
右大正九年參月壹日登記
京城地方法院鐵原支廳

商業登記

株式會社朝鮮殖産銀行(變更)大正九年貳月貳拾四日監事ニ京城府蓮池洞九拾七番地尹德榮當選同日就任ス
右大正九年參月壹日登記
京城地方法院開城支廳

商業登記公告

株式會社朝鮮殖産銀行變更大正九年貳月貳拾四日京城府蓮池洞九拾七番地尹德榮監事ニ當選就任ス
右大正九年參月貳日
京城地方法院水原支廳

商業登記

株式會社朝鮮殖産銀行(變更)
左記ノ者監事ニ當選大正九年貳月貳拾四日就任セリ
京城府蓮池洞九拾七番地 監事 尹 德 榮
右大正九年參月壹日登記
海州地方法院沙里院出張所

講買入札

大豆 六百貳拾石 外 四点
右購買ス詳細ハ大正九年三月五日以後ノ朝鮮總督府官報ヲ見ヨ
大正九年三月四日
京城監獄

領收證紛失無効公告

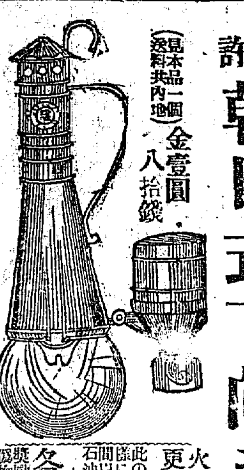
一、朝鮮銀行東京支店發行領收證第一回拂込八三號(五拾株券)壹枚金額 藏名義
一、同上金剛山電氣鐵道株式會社創立事務所發行領收證第二九七號(五拾株券)壹枚 太郎名義
右紛失ノ旨届出ニ付自今無効トス若シ異議アラバ向フ二週間内ニ當會社ニ申出ラルベシ
大正九年二月
東京市麴町區有樂町一ノ一
金剛山電氣鐵道株式會社

最新刊

- 社會問題總覽 高畠素之 五.五〇
- 國民道德新論 江部淳夫 二.五三
- ガント式工場策理法 林康三郎 二.七五
- 科學上より見たる精神の實在 伊藤圓定 一.八
- 影燈籠 芥川龍之介 二.二〇
- 花咲ける曠野 牧水 一.六五
- 恐怖時代 谷崎潤一郎 一.九八
- 心身修養 奇人變人錄 一.九八
- 先生 偉人の言行 一.九八
- 阿波十郎兵衛 碧瑠璃園 一.九八

京城本町一丁目 大阪屋號

特許 朝日式下向ランプ



(見本品一個送料共內地)金壹圓八拾錢
朝日式下向ランプ 發賣元
名古屋市西區山崎町 淺野商店
電話本局一五七二番 替大阪四八七二〇番

火災を起す心配は更になく安全なり
此のランプは十燭の電球と同樣に燈すも一合の石油で十時間以上保ち普通ランプに比し石油は一割以上の利益あり
各縣郡農會の獎勵に使用し既に定評あり 僞物類似品あり朝日式に注意乞 詳細ハ御照會次第回答可仕候

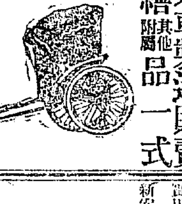
日本人 書記一名採用 但し英語を解するもの
京城 英國總領事館

土地ノ賣物

京畿道楊州郡蘆海面蘆岩里 玉井里 栗亭里所在 畓壹萬六千九百拾參坪 田八千九百七坪
土地ノ所在ハ京元線徳亭停車場ヨリ一里内外
詳細目録ハ御申込ニヨリ進呈
土地ハ全部又ハ分割賣モ御相談ニ應ズ
京城永樂町西本願寺裏門 江州屋信託部

人力車製造販賣 修繕其他附屬品一式

車夫用雨合羽



京城黄金町三丁目 西田支店
製造工場 黄金町三丁目二八六

並ニ釀造用 種麴もやし 特約販賣

特許日用品一市一郡一手販賣人募集 月收三百圓位 照會見本品共廿錢要す
九州本線鳥栖町 玉さく良製造所

新券 七十五回
- 一等 一通 十圓
- 割増 二通組 廿一圓
- 三通組 卅六圓
- 四通組 六十圓
- 五通組 一百圓
- 千 圓右四組 特三百圓

大阪市東區安土町堺筋 小尾兩替店
電話本局八〇五番 振替大阪九四一四番

各種硝子

小野玻璃器製造所
京城林町百六十二番地 電話二七九二番
弊工場製品は品質本位とし朝鮮原料より製造せしものにて價格最も低廉なり

宅診 自午前八時至午後十二時 往診(午後二時以後) 花柳病は特に夜間診療
壬生醫院 入院隨意 電話六一六番
仁川仲町一丁目(仁川俱樂部隣)

長時間保温 體裁優美な 辨當袋

實用新案 魔法袋

- 大 丸型 九十錢 角型 一圓二十錢
- 中 丸型 一圓十五錢 釦付 九十錢
- 小 角型 八十錢 四ヶ送料十八錢

京城日報代理部 振替京城參〇〇番

京日案内

申込後中途掲載中止は料金不返戻 六回以上の申込は特に割引の事

讓店 本町貳丁目 場所御望ノ方ハ 電話貳四八四番へ

◎算筆に巧なる 內鮮人各一名入用 京城南大門外 商店

白色レグホン 褐色レグホン 黑色ミノルカ 鬪爭用シヤモ 名種卵分讓 大田榮町 角田

玉突臺買受たし 玉突臺貳臺入用ニ付御讓りの方は御一報乞ふ 電話一八〇七番 京城明治町貳丁目 狩野看板店

讓店 有利にして類少なき 至急格安に讓りたし 希望者左記へ來談あれ 仲介謝絶 黄金町三ノ二五六 戎湯前 豆屋

▲求商店向貸家 本町南大門大明治町通又は店頭半借にても相當謝禮す 電話三九六番へ

◎職工募集 男女 希望者は至急本人來談あれ 岡崎町二ノ八 電話一四二〇 京城清涼社

▲電話譲物あり 坂本へ 京城光化門通 電話三六〇番

妻を求む 但し年齢二十五歳迄 貞淑なる婦人 月收二百圓 會社員 年三十二歳 希望者は 中 へ 櫻井町一ノ 參六松本方

▼店員入用 京城本町 大和軒 電話四八九番

金融 日鮮人官吏教師會社員の方 秘密信用に金融迅速取扱ふ 御相談次第參上可致 京城本町三ノ一 質商 大利屋

▲養鷄 林業家の福音 草で鷄が飼へる 〇十年で大森林が出來る 説明書無代進呈 元山府外 川崎農場

債權買受及債權請求 並に其他法律事項に關する一切の委任に應ず 櫻井町二ノ五八 法學士 相野外太郎

▲露支語・夜學 四月六日開始 講師露支日人 詳細は學校へ御問合あれ 善隣商業學校

▲有給社員募集 希望の方は內鮮人を問はず本人來談あれ 京城 ミシン社 出張分店

古本高價買入 破損本 御報知早速參上 本町二ノ九七 電話八六五番 文光堂 本店 支店

年金恩給 公債 長期低利日賦 御立替可致候 京城永樂町二 西本願寺表門下角 江州屋本店

理化醫療用玻璃器械 試驗管 瓦斯應用製作所 京城分店 東京近藤製作所 黄金町四丁目十七番地 近藤清

毛皮なめし並に仕立 鳥獸剝製 標本調製 鳥類手羽買入 京城本町二 電話長二〇六五番

店員採用 內地人二名 運送に經驗ある者 鮮人二名 筆算記帳に通せる者 希望者保證人同伴本人來談 午前九時迄 近藤運送店 電話六七二

採用 鮮人 事務員及活版職工 希望者は履歴書携帶午前中來談 京城旭町二丁目 商業興信所

高畠平三郎新著十四編出づ

精神修養 逸話の泉

四六判 三百五十頁 定價金一圓八十錢 郵送料十二錢

本編は既刊第七及び第九兩編を承けて婦人の逸話を蒐録す、然れども其採録の範圍は獨り我國に限らず洋の東西に渉り時の古今を貫けり、凡て逸話は其國の異るによりて各特有の色彩を有す、これ國民性の相異の及ぼす影響に原く、今我國と支那及び西洋との婦人の逸話を較ぶるに支那は強婦多く我國は烈女に富み而して西洋は社會事業に熱心なる婦人多し、これ主として國情の然らしむる所なり、されば東西の思想交渉し社會の事情互に相類似するに及びて是等は漸次混融すべき傾向を有す、今や戰後の我國は社會及び思想問題に於て世界各國と相通ずるもの多きに至り婦人の社會的地位は漸く在來と變ぜんとす、この秋に當り汎く內外の婦人の逸話を蒐めて修養に資せんとすること强ち徒爾に非ざるべし。(著者の自序)

〔內容〕

- ▼第壹編 本邦の卷 廿版
- ▼第貳編 本邦の卷 十二版
- ▼第參編 本邦の卷 八版
- ▼第四編 本邦の卷 七版
- ▼第五編 支那の卷 九版
- ▼第六編 本邦の卷 九版
- ▼第七編 婦人の卷 七版
- ▼第八編 本邦の卷 五版
- ▼第九編 婦人の卷 五版
- ▼第十編 西洋の卷 五版
- ▼第十一編 西洋の卷 五版
- ▼第十二編 支那の卷 三版
- ▼第十三編 本邦の卷 新版

〔以上既刊〕▼每編四百頁餘 布製函入美本 ▼定價各册一圓八十錢(郵税各册十二錢宛)

吉屋信子新著〔長篇小說〕

屋根裏の二處女

四六判大金布製函入五百頁 ▼定價金一圓五十錢 郵税十八錢

著者は大阪朝日懸賞小說一等當選者にして本書は其處女作也

▼灰色の修道院めきし建物の一頭に棲める二人の處女の悩ましく寂しき愛慾と懷疑の生活と奇しき異端者の運命を描きて、その中に織り込まれゆく老若の寄宿舎の夫人、宗教界の知名の婦人達、學舎に在る若き女性の群、傷ましく美しき詩の如くにて戀愛の色深く暖きの長篇の創作なり

高畠平三郎新著

應用心理十四講

菊判大金五百頁布製函入 定價四圓五十錢郵税廿四錢

斯學の權威 應用心理學出づ!

▼基礎學としての心理學の價値は喋々を要せざる所なるが應用學としての心理學の範圍を擴め、各種の學術職業に應用したる兒童研究は我が教育界の嚆矢に屬す、著者が日常一般の生活に應用せしむべく十四回に亙りて講演せる原稿にして、志ある者は素より苟も人を取扱ふ職業にある人々の一讀を推薦するに足る 東京朝日新聞批評

- 高島平三郎 ▼教育に應用したる兒童研究 定價金一圓四十錢 郵税廿四錢
- 高島平三郎 ▼心理百話 定價八十錢 税十四錢
- ▼婦人の生涯 定價一圓 税十四錢
- 帆足理一郎 ▼宗教と人生 定價一圓七十錢 税十二錢
- 帆足理一郎 ▼哲理と人生 定價一圓七十錢 税十四錢
- ▼教育哲學概論 定價二圓五十錢 郵税二十四錢

發兌元 東京市麴町區隼町廿番地 洛陽堂 振替口座東京二〇九一四 電話九段五二一五九六

顧問講述 寶生宗家 松本長 野口政吉 近藤乾三 桐谷正治 野島平

會員募集

寶生正本講義錄

理想的謠曲通信教授と寶生流の機關雜誌出づ

每卷五番宛(名寄順により)の謠ひ方位、心持、節扱、緩急等の解說及び難語辭解、地拍子表解及び改訂本文曲の典據名所舊跡の紹介外の有益なる課外講義、時報等の記事を滿載せる通信教授と機關雜誌とを以てなる流の權威

每月一回五日發行
會費 一ヶ年 金七圓 半ヶ年 金四圓
見本 一部金壹圓也(但し第壹卷に限る)
新會員の申込殺到す 此好機を逸せず至急入會ありたし
東京日本橋區通四丁目 わんや出版部 振替東京五〇二四

大阪海上火災保險株式會社
蓬莱生命保險相互會社
東京山本大印インキ及印刷機械
つちや足袋合名會社
代理店
京城府本町參丁目 貿易商 藤富國太郎商店
電話長一三〇八 電略(フ)又ハ(フジトミ) 振替口座京城一七七八番

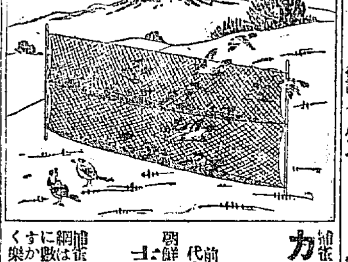
自動車 乘用 貨物用

東京瓦斯電氣工業株式會社發賣自動車取扱致居候に付多少に不拘御用命願上候
輸出入業 當代理店 釜山本町四(阪谷代理店)
田中善株式會社 支店 京城、大連、奉天、上海、天津、漢口、香港

土地放資の絶好機

事業經營にして確有望、出資金絶對保證にして最安全且つ零碎の資金を適當運用して、短期間に莫大の收益を得べし、內容現代に適應し眞に理想的利殖機關なり 希望者は御申込乞ふ
趣旨說明書贈呈
(大阪市北區堂島濱通一丁目三二) 日本信託證券部 電北長一九〇四番 七二番 振大阪四〇五六九

利附保證 信託預金取扱
一、期間六ヶ月ニシテ年利一割二分ノ配當ヲ附ス
一、收益ノ多寡ニ依リ五割以內ノ特別配當ヲナス
一、現金證券ニテ代用ノ便ヲ設ケ隨時受託ス
一、昨年末満期ノ分ハ利息並ニ配當金年三割二分ヲ元金ト共ニ支拂濟ナリ



カスミ網

捕雀用極上等網 絹製
- 高サ六尺三間 二枚横巾三間 三圓四十錢
- 高サ六尺三間 二枚横巾五間 五圓五十錢

前金に限り送料負擔 代金引換送料貳拾貳錢
製鮮京城永樂町 吉備商會網部 電話三一四番 振替京城四三一八番
捕雀の時季は今です カスミ網は小供でも張れます 一度に數十羽位は容易く捕れますから晩餐の御菜のみでなく樂みと運動にもなります

南鮮名産 乾海苔

▲廉價販賣 風味佳良 色艶優等 常食最良 進物好適
朝鮮全南麗水港本町 小山治太郎商店 通信販賣部
電話二十八番 電略(コヤマ)又ハ(コ) 振替京城四一四〇番
御注文次第少數ハ代金引換小包多量ハ箱入引換付キニテ直チニ發送可仕候間多少ニ不拘御用命御付被下度候
(大口ハ特ニ御相談ニ應ジ可申候間御一報乞フ)
追テ御照會ノ場合ハ特ニ京城日報廣告ニヨリシ御記入ヲ乞フ

洋靴 朝鮮靴

大革命 總ゴム靴

定價	紳士淑女用	普通用	活動用
	五、三〇	四、五〇	三、八〇
	五、四五	五、〇〇	四、三五
	五、六〇	外に郵税	九文以上十一文
	六、〇〇		

▲新入學期は迫まれり 學校名を以て學生靴取纏め御申込の向は特に勉強いたします
總ゴム靴 朝鮮靴 一手販賣元 京城本町四丁目二一四 中川商店 振替京城七六一四番

賜天覽 一月十六日京日報 一月十七日每申報 御覽を乞ふ
▲總ゴム靴は大會社の後援ある弊店に限る
▼製品の撰擇 各會社の製品撰擇發賣せしは弊店の外になし
▼體裁優美堅牢 新しき原料ゴムを用ゐ進歩したる技術より成り他店品に超越す
▼劣惡品に注意 古ゴムを用ゐ値ヶ安くする製品多し磨滅早やし
▼弊店の靴が何ぜ能く賣れる! 他店に比し逸品廉價
▼論より證據 履いて見て下さい

お待ち兼ねの增補出來!!!

增補 朝鮮風俗集

元山府尹 今村鞆著 ★發兌 京城本町 振替一貳三 ウツボヤ書店
菊判總クロース金文字箱入美本 定價金三圓 送料十八錢

內容大略 ▼美風・階級・特殊部落・冠婚・葬祭・族制・官制・刑事・警察・官吏・犯罪・官命・孝子・烈女・娼妓・賭博・宦官・奴婢・宮中・迷信・宗教・巫子・墓地迷信・疾病・禁厭及迷信・俗傳・虎の迷信等
▼其國の風俗人情を知らざる爲吾人の好感を與へしと信せし事も不幸反對に惡感を與ふる例尠しとせず
▼此の缺點を補はんが爲めに定評ある著者が時局に鑑み新に增補の上日常最も密接の利害及關係ある鮮人諸氏との交際に營業取引及雇傭等に朝鮮古來の風俗、慣習、傳說、迷信、好惡等の人情を知りて圓滑なる交際を保つべく再版發行せしものなれば府郡面の諸官廳、警務、教育、金融、銀行、會社、商店等の關係者諸氏の是非御一讀を特に薦む

發賣元 合資會社京城日報社代理部 振替京城三〇〇番
賣捌所 大阪屋號(振替京城二五七三番) 松堂(振替京城一四五四番)

絶對にインキの漏出せざる 米國製 ムアー號萬年ペン
一號 金五圓三十錢
朝鮮代理店 京城本町 篠崎文具店

過激講和提議
我政府に對し
平和急速希望

露國過激派政府の講和提議は我政府にも到着したるが其內容は
一、過激派政府は日本に對し何等攻撃的の意思を有せず
二、過激派は日本國內の事柄に關し干涉若くは宣傳を爲すの意思を有せず
三、過激派政府は極東に於ける日本の特殊地位と利益を尊重す
の三項にして講和條件、交涉開始方法等に關しては何等言及する所無く唯平和關係を速かに成立せしめんことを希望するとの意を致せるものなりと而細目に就ては双方より委員を派出せしむる爲め適當なる措置を執られ度旨希望し來れりと（東京電報）

講和提案成立か

マタン紙所報に曰く最高會議は露國過激派と交涉中なりし英國代表オグラディー氏が露國代表リトヴィノフ氏より齎し來れる講和提案の內容に就き豫め疑を存せず結局成立すべきを信じ居れり（巴里電報）

別報

露國勞農政府は巴里代表を通じて松井大使に講和提議を爲せる旨三月一日同大使より外務省に公電ありたり（東京電報）

對露講和條件
近く發表か＝對策變更の要

講和會議は對露講和談判に關し之れが條件を發表す可き形勢最も顯著となれり同會議は終日同問題に就て討議し駐英珍田大使も之に參與せり半官的報道に據れば露國に關する從來の政策は露國の新形勢上政策を變更する必要起り協議の結果最も重大事項の決定に到達し居れるを以て多分至急之が發表を見る可しと尚右半官的報道は露國過激派の波瀾に對する攻撃猛烈にして爲めに波瀾は一大危機に瀕し居れるを指摘し講和會議は右に對し至急對應等を講ず可しと云へり（倫敦電報）

勞農承認申合

ジオーナル、イタリア紙所報に曰く英佛日三國は勞農政府承認の申合せを爲したるが此申合せは對內政策の關係に基くものにて佛首相とユルラン氏も右協定に關し通告を受けたり（羅馬電報）

實勢力は過激派
浦鹽は過激派に屈服

浦鹽臨時政府は今や全く過激派の實勢力に歸しメドウエージエフ一派ゼムストヴォ自治會及び西伯利州會派を代表せるクラコウエツキー一派とエスエルの全黨を擧げて過激派勢力の下に屈服するに至り臨時政府部內の組織及び其運用悉く勞農政府の指揮に依り唯だ其名稱を異にするの差あるのみ例へばコンミッサールの名に代ふにウホルクモーチーの名を以てせるが如し（浦鹽電報）

デニキン軍ロストフ奪還

國防省著報道に曰くデニキン軍は二月二十日ロストフを奪還し俘虜一萬五千を得大砲二十一門を鹵獲せり（倫敦電報）

露輸送と米態度
レーベリ莫斯科間鐵道權希望

露國內輸送困難の危機に際し米國の態度は注目に値するものあり米國商業團體は最近露國過激派との貿易に關し畫策は進めつゝあり彼等はレーベリ莫斯科間の鐵道經營權を米國の手に收めんことが爲め二千百萬弗を支出すべしと而エストニアは此の鐵道を敷設す可き資力無く米國にして有利なる條件を提供せんかエストニアは喜んで權利を讓與す可しと傳へらる（倫敦電報）

我軍撤退完了

[illegible]
封鎖を斷念せしめたり吾人は啻に撤退せしか是れ其の軍を編制せる兵卒は農民及び勞働者にして本家を飽迄敵として戰はん初め[illegible]勝の第一原因なり第二原因は聯合國政府の不協調にあり吾人の[illegible]は波瀾を誇らひ吾人に對抗するの念なし佛國[illegible]平和を結ばん之に依り封鎖[illegible]在の主權者を倒し過激派政府を[illegible]樹立するの日[illegible]

守備區域縮小
方針確立後內外に宣明すべし

政府は豫て決定せる方針に基き西伯利派遣軍中黑龍江筋の守備兵は之を東淸鐵道沿線並に沿海州方面に集中したるがチエック兵の送還も其後順調に進捗し本月二十日頃迄には全部送還の見込立ちたるが其曉は出兵の理由たるチエック救援の必要なく且聯合國の對露講和方針決定したるに鑑みチエック送還の目的達成と同時に漸次守備區域を縮小し東部西伯利より撤兵を行ふに決し外交調査會の議に附したる上正式に此の方針を確立し近く內外に宣明す可しと（東京特電）

斷乎たる處置に出でん
過激掃蕩＝日本軍の意氣を示さん

西伯利に於ける過激派の勢力加はると共に形勢益々險惡となり殊にポチカレオに於ては牛島大隊に對し武裝解除を要求したる如き將に又ニコライフスクに於ける石川大隊を脅威せるが如き我軍を侮辱する事甚だしきを以て隱忍自重し來りたる我軍も愈よ堪忍袋の緒を切り斷乎たる處置を執り日本軍の意氣を示す事となるが快報近きにあるべし（東京電報）

避難隊敷香到著

北樺太の邦人避難隊は恐く敷香に到着せるが二名の出稼人夫は途中病氣にて死亡せり（東京特電）

避難民元山着期

浦鹽駐劄軍より某所に達したる電報によれば西伯利奧地並に浦鹽在住の避難民三百名は近く元山に上陸何れにか避難す可しと元山入港期は二日又は三日なりしも延期し五六日頃ならんと避難者は總て上流の人々なりと（元山特電）

米國陸軍省豫算

米國陸軍省豫算は士官一萬七千百名兵卒は比律賓斥候兵と合せて二十萬人を編成せしむる事とせるが該案は陸軍第四枝隊として步兵隊砲兵隊及び騎兵隊の如く少將司令の下に航空隊を設置するものとす尚同案は徵兵制度に依り國防軍を編成する爲め充分の豫算を計上せり（華盛頓電報）

佛罷業防壓命令

佛國の鐵道總同盟罷業防壓命令發せられたり（巴里電報）

練習艦隊巴里著

日本練習艦隊司令官船越中將以下將校士官候補生は二十四日朝巴里著海軍卿代理其他の歡迎を受けたり（巴里電報）

北京國會開院式

一日午前十一時より北京衆議院にて國會開院式を擧行したるが當日は總理以外の閣員並に參衆兩院議員出席し十二時散會せり（北京電報）

總統總理辭表却下
新內閣直に瓦解せず

新總理の辭表提出に對し一日總統は國事多端なれば辭職を許さずして却下し病氣療養の爲め數日の休暇を與へ其間更に新總理を慰留する筈なるが出來る限り現狀維持の方針なるを以て新內閣は直に瓦解するが如き事なかる可しと某總統府員は語れり（北京電報）

斬總理辭意を飜す
辭表提出は一種の狂言か

新總理は徐總統の慰撫に依り一時辭意を飜したるが今回の辭表提出に關し一般の觀測は新總理は近來益々安福派の壓迫を受け南方に對し亦不信任なるより之が對策と段祺瑞氏の自己に對する信任程度を知らんが爲めにて一種の狂言と見做され居れり（北京電報）

天津白河浚渫

天津白河の浚渫問題は半歳前より各國領事間の懸案となりつゝありしが昨年十二月の領事會議にて差し當り實地測量を行ひ然る後施行辦法を設くる事に決せるが既に該測量も終了したるを以て再び領事會議を開き河々口の改修を爲し浚渫する事に一致決議し此旨直に各國商業會議所に通牒して意見を徵せるが不日北京公使團に申達し支那政府と正式交涉を開始するに至る可し（北京電報）

山東同鄉會決議
直接交涉反對

山東同鄉會は一日午後會議を開き政府にして若し民意に反し日本と山東問題を直接交涉するに至らば山東民は中央政府との關係を脫し租稅を納めざる同盟を作るべき旨決議せり（北京電報）

孟前督軍來奉

前吉林督軍孟恩遠氏は二十九日隨員四名を隨へ來奉せるが用向は河南督軍及び熱河問題に關し居れるが如し、當分滯在すべしと（奉天特電）

樞府會議內容

三日は樞密院會議定例日に就午前十時より開會淸浦副議長以下各顧問出席衆議院議員選擧法施行令を附議し原首相床次內相橫田法制局長官等出席同施行令に就說明する所ありたり（東京電報）

豫算不成立と善後策
定例閣議開會

二日の定例閣議は午前十時より永田町首相官邸に開會高橋藏相田中陸相缺席の外原首相以下各大臣出席豫算案不成立に伴ふ善後策に就て協議の上正午餐を共にし午後二時散會せるが尚山本農相、床次內相、野田遞相は閣議散會後も居殘りて原首相と總選擧に關し鳩首協議する所ありたり

外調會開會期

外交調査會は五日午後二時より首相官邸に於て開會するに決定せり（東京特電）

地方長官會議

政府は衆議院解散の理由を說明し且つ來るべき總選擧に關して協議する爲め本月廿日頃地方長官會議を召集すべく右終了後警察部長會議を開會すべしと（東京電報）

小次官立候補

小橋內務次官は熊本より候補に立つ可しと（東京特電）

總選擧資格要件通達

來るべき總選擧に關し添田地方局長の名を以て一日附各府縣に對し選擧資格の要件たる住居期間に就いては總て一箇年の居住者を六箇月間（名簿調製期日を含む）に短縮し名簿調査後の住居異動は是れを問はざることなりたるに付き注意する旨の他二三事項を通達する所ありたり（東京電報）

鐵道省新設案延期

鐵道省新設案は文官任用令と切離し四月一日より實施さるべしと傳へられ居れるも右は決定的のものに非ず而も今日の情勢にては四月の實施の運びには至らざる可く結局任用令の決定迄延期さるゝに至る可しと（東京特電）

海軍將官豫備役

二日左の通り辭令ありたり（東京電報）

海軍中將 土屋光金
海軍少將 西尾雄治郎
海軍機關少將 江越孝太郎
同 野口駒國
同 大沼龍太郎
海軍々醫中將 矢部辰三郎
海軍主計中將 佐野源三郎
豫備役被仰付（各通）

私立學校規則改正要旨
柴田總督府學務局長談

朝鮮に於ける私立學校規則改正の件は豫て總督府に於て審議を重ねつゝありしが三月一日附總督府令を以て公布即日施行の事となるが右改正の趣旨に關し柴田總督府學務局長は語りて曰く

本來朝鮮の私立學校規則に依ると各種學校を認めざる制度であつて普通學校、高等普通學校乃至專門學校等を設置せんとする場合は

官公立規則

を準用する事になつて居たのであるが今回の改正に依て此の各種學校を認め特に其の學科目に就て規定は定められないが政府の認めたる學科課程に依て授業を行ふ事が出來ると云ふ事になつたのである其結果は甚だ重大な問題を生ずる事になるのである即ち學校が宗教を課程中に加へ得る事になるからである元來大正四年八月總督府は學校に於て宗教を科する事を禁じたのである此の趣意は我國では總て教育と宗教を別として通常の學校に於て宗教を科する事を認めない主義となつて居るので朝鮮にも此主義を押し及めたのである然し實際は大正四年規則發布の際宗教を科して居た學校に有つては向ふ

十年間廢止

を猶豫する事になつて居るので現在宗教を科して居る學校もあるのであるそれが今回の改正に依て其猶豫は無くなる事となり宗教を科する事は期限無しの事になつたのである然し之は決して主義の變更では無いのである第二に國語問題で之は二つあつて一は私立學校の教員は國語に通じたものたるべき事、二は學校は特殊のものを除く外は國語を以て教授する事となつて居たが教員が國語に通じなければならぬ事は從前の通りとしてあるが只之は如何なる教授に於ても之を強要する事を止め初等及び中等教育には之を要求するが專門學科には其の必要なき事としたのである其理由は國語を以てせよと云ふ事は實際

國民性養成

の上から見て必要な事であるが專門教育即ち專門學科即ち朝鮮語及び漢文、外國語、專門學科又は特殊の技術を教授するにあつては寧ろ之を自由にした方が研學の爲め効果があると考へたからである然し[illegible]に力を注ぐを適切なりと[illegible]

海員代表選定

國際勞働大會に派遣さる可き我國海員代表者は十二月橫濱の友愛會海員部事務所にて海員聯合大會を開き選定す可しと（東京特電）

井上孝哉氏出馬

神奈川縣知事井上孝哉氏は總選擧に際し鄉里岐阜縣より政友會公認候補として出馬することに內定したるを以て本月下旬の地方官更迭と同時に同縣知事の更迭を見るべしと（東京特電）

土木課長會議

道土木課長打合會第一日は三月三日午前九時より總督府第二會議室に於て西村土木部長統裁の下に開會同部長の訓示ありて直に日程に入り午前午後に亘り土木事務に關し打合せ同三時散會したり

蠶業技術員會同

京畿道にては四日より八日まで五日間郡蠶業技術員會同を行ふ由なるが其の日程及聽取並に協議事項左の如し
▲日程 四日知事訓示及聽取事項▲五日協議事項及協議事項▲六日指示▲七日事務打合▲八日水原蠶業試驗所見學
▲聽取事項 （一）改良發蠶法普及の狀況及之れが普及上困難と認むべき點如何（二）栽桑獎勵の狀況及之れが獎勵上改良を要すと認むべき點如何
▲協議事項 （一）最適當と認むべき簡易資方法（二）蠶業講習所修了者指導及利用の方法（三）蠶業統計を最正確ならしむる方法（四）蠶業動せしむべき方法（五）桑苗蠶種の供給を圓滑ならしむる方法

土木部長訓示（一）
道土木課長會議席上

三日開催の道土木課長打合會に於ける西村土木部長訓示左の如し

今回各位を召集し各道土木行政の狀況並實績を聽取し併せて諸般の打合を爲し其の所見を交換するの機會を得たるは本官の欣快とする所なり惟ふに道路の改修、港灣の修築、河川の整理其他各般の土木事業は產業の發達文化の普及に密接の關係を有し極めて緊切の要務たり而も其の事業の範圍は廣汎にして鉅多の歲月と巨多の資金とを要するを以て其の大成は將來の努力に待つ所多し各位は不屈不撓の精神を以て一層の奮勵あらむことを望む

道路の改修

道路の改修は（橋梁を含む以下是に倣ふ）併合以前即ち統監府時代に於て其の端緒を開き爾來引續き改修に努めたる結果一、二等道路の改修主要幹線は國費及地方費の改修を併せて今や既成延長千三百餘里に達し尚目下施行中に屬する第二期治道工事完成の曉は千八百餘里に達すべく鐵道の延長と相待て交通の面目を一新すべしと雖之を道路網の總延長三千百四十二里に對比するときは約其の六割に過ぎず爾余の路線中にも經濟上其の改修を急とするもの尠からざるべく現に各道よりも本府の改修を申請せるもの又は地方廳に於て改修する爲め國庫の補助を申請せるもの頗る多數に上れり是等は總て必要の事業なるへしと雖も本府は一面財政の關係に於て他方諸般施設の緩急の關係に於て今俄に既定の治道計畫を擴張すること能はざるを以て一二等道路に在りても地方經濟上國費の改修を待つこと能はざるものに對しては地方費財政の許す範圍に於て之か施行に努むるの要あるものとす

道路の維持

道路の維持修繕は其の利用を完うする所以にして最肝要の事に屬す而して其の要は小破に方りて遲く補修し以て大破に至らさらしむるに在り日常に於て周密の注意を拂はさるへからす從來一二等道路常時の維持修繕に對しては國庫より其の大部分の補助金を支給したるも大正九年度よりは財源を與へ常時の維持修繕は全然[illegible]

以上の如く[illegible]

旱害救濟工事

昨夏旱魃は近年稀有の旱魃に屬し殊に平安黃海京畿咸南の各道は其の被害激甚なりしを以て之が對策の必要を認め或は食糧の配給に或は救濟に其の方途を盡したる所なるが尙救濟手段の一端として被害民に業務を與へ勞働收入を得せしむる途を講ずることとし第二期治道計畫に屬する京畿以北の一等道路及二等道路に對し農民の作業に適應すべき土木部分を一齊に施行するの計畫を樹て直に著手し既に昨年末に至る間に於て出役窮民二十八萬千百四十九人之に支拂ひたる勞銀二十一萬餘圓に達したるも解氷後來年度四、五、六の三ヶ月間に於て更に本工事を繼續するの豫定なるを以て各位は本府施行の工事に對し能く援助し以て旱害救濟の目的を達成するに努められたし又今明兩年度に於て本府は旱害救濟の目的を以て地方費に對し特に道路改修費を補助し被害民困憊の程度を緩和せむとするの計畫にして、既に之指令濟なるものあり是等補助工事の施行に付ては各位は直接其の衝に當れるを以て窮民救濟の目的を達することに充分なる計畫を樹て可成被害地方に亘り一齊に工事を施行することとし工事の施行方法は總て簡易敏速を主とし急速實行するに努むるは勿論窮民の應役に就ては能く關係職員と聯絡を保ち勞銀の支拂に就ては應役者の便宜を圖る等苟も窮民救濟の趣旨を愆らさらむことを期すると共に其の工費の支拂に付ては豫め周到なる注意を拂ひ確實なる方法を豫定し毫末の遺算なからむことを期すへし

事變に應ずるの用意あることを要す當の訓練準備を忘らず以て平素相たざるべからざるを以て平素相は主として附近住民の協力に待に洪水の際に於ける橋梁の保護遺憾なからむことを期すべし特しむるに努め以て道路の保全上ここに注意するは勿論一方地方民をして道路愛護の念を涵養せ者を鼓舞し最も有効ならしむるにつき一層の考慮を盡し克く應役は使用の時期及び操業方法等にじて夫役を使用する場合に於ての應急修理等の爲其他必要に應災害の場合に於ける防禦及び其る除草輕易なる路面の修理並にると所なりと雖春秋二期に於けたることは各位の既に了知せらを買收するの方針に變更せられ限し用地の如きも亦成るべく之勢の推移に伴ひ努めて夫役を制者の寄附に俟つを例とせしも時使役し其の用地は既ね之を所有る土工部分に付ては專ら夫役をと修に付ては從來の希望に技術を要するものを除き其の輕易なる

學校はあらゆる機に於て從來の希望の修習に努めよこの從來の要求は絕對的要求では無いが依然要求はして居るのである其他は從來の手續きの甚だ繁雜であつたものを事務簡捷の上から簡易ならしめたものである

葉煙草の價格問題に就て（一）
東拓支店 佐藤德重氏談

先年來葉煙草の價格問題に付ては各地方共留分喧噪を極めた様であるが此の價格が減法に高ければ耕作者を利する事實御販の貨値は殆ど至難であるに引替へ之に反して…な暴落を告ぐれば獎業の指導獎勵は到底不可能の事に屬するので葉煙草の價格問題は實に半島に於ける煙草產業の盛衰興廢の岐るゝ所たると同時に專賣實施の能不能に係る重大問題であるから此の價格の騰落に付ては充分篤查考究の價値ある事と信ずるのである、元來何品にせよ物價は需要供給の關係に依り一高一低價格の變動を來たす事は經濟上の原則であるが殊に葉煙草の價格の如きは種々なる事情に依り時に或は生產費等を標準せる正常價格とは全く掛け離れて暴騰、暴落を告ぐる事も必ずしも珍しき現象ではない今朝鮮に於ける葉煙草の價格が

需給關係

の如何なる需用に在るか又最近の價格が適當の値段であるかどうかと云ふことを知ることは眞に半島煙草事業界の興味ある問題に屬するのである、而して此の價格問題を解決するには勢ひ外國市場の大勢と支那に於ける朝鮮場の關係を考慮すべき目的よりであるか[illegible]

生活程度

の高級と一般經濟界の好況とに依り需用者は余程朝鮮の一戶一人當數量は決して僅少でない(と云へるのである然るに鮮內に於ける葉煙草は事情斯の如くにして大なる供給不足を見、事なきにも拘らず價格は大正五年頃の貫當六十七錢へ紋葉）還より漸々として上騰一方に傾き殊に前年下半期に至りては其の趨勢一層熾甚を極め市場の賣買價格は貫當六、七圓又大口の取引に於ても四圓內外と云ふが如き破格の暴騰を來たし延て耕作者や煙草販賣業者は先高を見越して益々賣惜みを爲し市場を破り殆ど天井知らずの情勢を現出したる實況であつたが此の現象たるや葉煙草の數量より推論して實に寄怪千萬であるが過に高需給關係より來た價格の暴騰でなく因て原因は數々あるが今其の主因と目すべきものを考へふるに（一）昨年は十數年來稀有の暴騰を來たし爲め一般收穫量の半減を見るに至りしが、…

部分を占むる內地葉煙草の格に大なる影響なく又內地製品相場の關係も支那葉の輸入數量稀少なれば其の影響することは殆となかるべく故に此等の一部は姑く措き茲には主として朝鮮及內地に於ける葉煙草の經濟事情を調査開陳することとす即ち次の如くである

年次	輸移入（千貫）	生產（千貫）	消費（千貫）	輸移出（千貫）
大正五年	四三八	三〇六九	三五二七	合
六年	四四九	三五六八	四〇一四	一〇五
七年	四四五（自家用一五五 販賣用二九五）	三五九	[illegible]	一〇
八年	四二〇（同 二五五）	五二〇〇	[illegible]	一二〇

前示の如く朝鮮に於ける最近葉煙草の生產量は販賣用及自家用を合算するときは裕に五百萬貫餘の產額あり又其の消費は五百五十餘萬貫の內製造原料に百二十萬貫葉剩に五萬貫を差引たる殘餘即ち四百二十五萬貫餘りは全葉喫用となるのである而して此の生產量に付ては一見甚だ過大なる様に見ゆるも事實は全くそうでなく土葉や二番葉三番葉迄を併算するときは少くも年產額は六百萬貫以上（內地の二分の一）となるのみならず吾人の實地調査の狀況に依り推斷すれば現に販賣者の手許や耕作者の內には古葉を持越した者も決して鮮少でない此の數量丈けにても四五十萬貫位は確に有ると云ふ事を確信せらるのであるそこで朝鮮には約六百五十萬貫餘の葉煙草が存在するといへるのである果して然らば鮮內に於ける葉煙草の需給關係如何と云ふに卑見を以てすれば決して不足を告けて居ると云ふ事は出來ないと信ずるのである即ち朝鮮に於ける極內輸に見た一ヶ年の消費量五百五十萬貫を總戶數三百二十三萬八千戶に割當ると一戶當一貫七百匁となり又之を老幼男女の總人口一千七百五萬七千人に割當ると一人當三百二十二匁となるのであるが今之を內地の夫れと比較するに內地に於ける最近一ヶ年の消費量一千三百十六萬貫を戶數九百七十二萬に割當ると一戶當一貫三百五十三匁となり又之を人口五千二百九十一萬三千人に割當ると一人當二百四十八匁となるので朝鮮の方は一戶當三百四十七匁一人當七十四匁の消費增加を示して居るのである尤も內地に於ては殺造煙草を喫用し朝鮮に於ては荒刻又は全葉喫用を爲すのみで比較する譯には行かぬが又內地に於ては

總督府警務費
責任支出

朝鮮總督府に於る大正九年度警務費其他緊急費二千四百卅萬圓は責任支出と爲すに決定（東京特電）

生徒出席狀況

京城府內各學校三月一日前後の生徒出席狀況は何等平素と異常を認めず即ち之を敎學にて示せば左の如し

學校	二月末日出席數	三月一日出席數	三月三日出席數
京城醫專	一〇一	一〇四	一〇四
同工專	三四	三五	三四
同專修學校	九八	九九	九七
同高等普通	三八六	三八五	三八四
同女子高普	一二六	一一五	一二三
公立學校	何等異狀なし		
私立延禧專門	一三	一〇	一四
同セブランス	四四	三八	三九
同徽文高普	一九六	一九九	一九九
同普成高普	八四	六七	八二
同養正高普	一三七	一一六	一三〇
同進明女高普	四六	四七	四七
同淑明女高普	二一三	二〇〇	二二七
同中央學校	九〇	八一	八五
同同德女	一〇七	九八	一〇一
同青年會學館	三〇	三五	三六
同徽新學校	一一	一〇	一一
同善隣商業	九四	一三	一四

貨物運輸規則制定

滿鐵に於ては滿洲線朝鮮線相互間貨物運輸規則を制定し三月一日より實施せるが其內容は從來と著しき變改なく單に滿鮮兩線の現行規定を統一せるものなり

危險品其他取扱ひ上特に注意を要する貨物荷造り方法及び混載し得る品種を定めたるが實施は來る四月一日よりなりと

[illegible]の災害を惹起したる事例も少からず且近時此の勃興と共に將來此種貨物の取扱ひ益々繁多ならんとする趨勢にあれば被害を未然に防止せんが爲今般特種貨物

特種貨物取扱規則

[illegible]

辭令

三月一日附左の如く辭令ありたり

醫師試驗委員長を命す 朝鮮總督府 赤池濃
藥劑師試驗委員長を命す 警務局長
醫師試驗掛事を命す 朝鮮總督府事務官 卜部正一
藥劑師試驗掛事を命す 朝鮮總督府技師 高木逸磨
醫師試驗委員を命す 成田夬介
藥劑師試驗委員を命す（各通） 朝鮮總督府醫院醫學博士 芳賀榮太郎
總督府司法官試補 永田顯士
平壤地方法院檢事代理を命す

新設會社

◎富興郵便局新設 平安北道平昌郡南面に富興郵便局を設置し大正九年三月十一日より一般郵便事務の取扱を開始すべき旨三日告示を以て發布さるべし
▲新義州土地建物會社は豫て正木齊次郎氏外六名より出願中の所三月二日附許可ありたり同社は本店を新義州府に置き資本金五十萬圓を以て市街地經營するものなり
▲朝日石鹼會社は豫て朝鮮曹達氏外六名より出願中の所三月二日附許可ありたり同社は本店を京城に置き資本金六十萬圓を以て各種石鹼の製造及其他の業務を經營するものなりと
▲忠淸棉花會社は豫て原勝一氏外九名より出願中の所三月二日許可ありたり同社は本店を忠南大田郡に置き資本金二十五萬圓を以て繰綿營業[illegible]

公會私會

▲辻本氏披露宴 朝鮮新聞社龍山主任辻本氏は新婚披露の爲め二日夜懇親の人々十數名を招待披露宴を開けり

人事消息

▲河內山財務課長 肺炎の病氣にて日本赤十字社病院に入院加療中なるが最近の容體を聞くに肺炎は全然消滅したるも目下助膜炎を起し居り體溫三十八度內外を往來し多少の衰弱を來せるも頗る順調にあらずと（東京電報）
▲芝生佐市郎氏（陸軍少將） 二日夜發赴任
▲玉置炎之助氏（工兵中佐） 四日朝入城
▲吉村三郎氏（步兵大尉） 二日入城
▲白石第十九師團參謀長 三日來城
▲津田鍛雄氏（實業家） 東上中なるが四日發歸城の途に就くべし
▲篠原英太郎氏（總督府農務課長） 農業狀況視察の爲め四日より十六日迄往復十三日間の豫定を以て黃海平安南北三道管內へ出張を命ぜらる
▲鎮田瓊氏（總督府農務課技師） 二日附往復十六日間の豫定を以て忠淸南道管內へ出張を命ぜらる
▲芥川正氏（釜山日報社長） 本多錦里翁木に於て發病中の處三日朝歸釜（釜山特電）
▲武井宗十郎氏（古河鑛業平北南所長） 三日朝退城
▲八谷隆三氏（古河鑛業平北所長） 同上
▲三日夜退城
▲嶺谷氏（奈川慈惠醫院醫官） 四日朝退城
▲廣瀨主計監 三日朝退城
▲下瀨軍醫監 同上
▲武藤獸醫監 同上

寸鏖

▲新總理が辭意を申出でたのは安福派の壓迫と河南督軍問題とにあるらしい▲所謂河南督軍問題とは過般前國務總理段祺瑞氏の希望の派の壓迫と河南督軍問題とにある▲所謂河南督軍問題とは過般前國務總理段祺瑞氏の希望で河南督軍張鎭芳氏を免職し段氏の腹心たる吳光新氏を其後任に据へる事に閣議で決定し徐總統も一旦は仰ぎ之れを認めたが當地に波瀾を起す恐れがあるとて徐總統は其の更迭を許さない▲茲に於てか新氏は徐段兩頭の中間に板挾みとなつて進退兩難に陷つた▲折しも山東問題に關する日支交涉の矢面に立つを厭つたからだと觀測するむきもある▲併し山東問題に就ては新氏は段氏と全然同一意見を抱持するものなり可成的速かに日支交涉を開始せんとの意向で既に確乎たる決心を有つてゐるらしいから急交涉が開始されんとする時に當り此重責任ある地位より退くやうな事は萬々あるまい▲辭意の裏面は矢張り河南督軍更迭問題だらうが此點に就ては慶意者たる段氏並に安福派が讓歩するか除機は無論新氏は辭職を願ふるに至らば安福派は新總理の留任と暗総統の意をは[illegible]に至るや別消すだらう▲蜜茲に至るや北京電報は斬總理の辭職は一種の狂言に過ぎぬのだらうと報じて來た▲變幻常ない支那政界の事は何やら薩張り解らない

氣象日報 三日 晴 天氣豫報

……の近海航路……て堅調にかける僅々二週間内に

近海小型船のチャタ……北米航路八圓五十錢中型船の印度航路……歐洲航路八圓臺こ云ふ低率に對し近海小型船は三ヶ月契約七圓乃至七圓五十錢に比して聊か優れりこ雖も船員の給料並に諸經費膨脹の今日になれ……乃至十二圓こ……本年頗る好況にて毎年船腹二萬噸内外を要せるに本年は少くこめ……約二割高は一般の市場率を引締めし所以なり……の手を省きて直接傭船市場に引合來り一船腹を得るに數船主を……因なり材木運賃は昨年の生れ相比し頗る好況を呈し其の……北見兵阪間二百二十圓なりも約三倍の增額を見るに至るべ……七十萬石及び石炭の輸送等内地……經濟界の銷沈せざる以上は……る前途を重視し居れり（大阪支局）

問題及問題の解決者（下）

上杉法學博士

問題の問題たるは其の起るべき原因社會國家に存して未解決の狀態に在り其の何れに解決するも社會國家の運命に關する恐れあるを云ふ。我が現時の問題にして眞に問題らしき問題は物價問題位のものなり。他は皆問題に非ず之を問題に非ずこするに依りて悉く解決せらるべきものゝみである、彼の國際聯盟問題の起れるや予は一言にして之を問題に非ずこしたのであつた。西洋諸國には之を問題こすべき十分の原因あることならんも競爭の恐れは益々盛なる衰ふべき溶なく西洋人は何を云ふこは我は唯我の爲すべきことを爲して居れば可なりこは予の當時であつた。然るに此の問題の起るや夫れこそ大問題なりこ噪ぎ將來の世界は正義人道の世界こなるのである、日本は早く之に加はらなければ世界の落伍者こなる世界の狀況は此にて一變すると云ふのであつた。學者こか博士こか云ふ人々はウイルソンを崇拜渴仰し世界人類の救主こ稱し自ら野蠻なる日本人たるを恥るこまで云ふたのであつた浮薄輕佻の者共ばかりでなく或る時雜誌太陽が國際聯盟の可否につき諸家の意見を聞き合せだることき『非』こ答へたるは余一人のみであつたが、人は唯予を旋毛曲りこ評するのみであつた。又國際聯盟は憲法に違反せずや論起りしこきも余は新聞記者の意見を徴するに答へて左樣の事を問題こするに及ばぬこ云つたのみであつた、爾來幾箇月を經たるが國際聯盟は今や如何の狀であるか之を詳述せずこも既に此問題を問題こするのではなかつたこは今では三尺の童子も心付くであらう

予は切に世人の所の眞實を洞察して所謂問題に對する態度の大に慎重沈着ならんことを希望するのであるが特に當局者の問題に引かゝらず問題を問題こせざるを勸告するのである。予は元來巴里の講和會議も我が日本に取りては問題こするに及ばず必ずしも堂々たる使節を送るに及ばぬこの考へであつた國際勞働會議に至りては我より委員を派遣する必要は毫もなかつたのである、之予の切論したる所なりしが當時予を以て僻せりこ爲せる人も今では思ひ半ばに過ぐるものがあるであらう。之を問題にするに依りて引かゝりて仕舞つた。今一つの落しき例は支那の南北妥協問題である、かゝる馬鹿々々しきことを問題こ爲したるは誰なりしか恥を知る人は今や顧みて忸怩たるであらう、然るに前に妥協促進勸告なごこ騷ぎたる人が此の頃に至りてやつこ南北妥協は到底出來ぬこ云つて居る一杯喰はされたることゝ一年有餘にして分るなごは神經餘り遲鈍であるこ云はねばならぬ。當局者よ斯樣な問題も引かゝりてはならぬ我の爲すべきことは定まつて居る、之を問題こして渦中に入る勿れ。西伯利問題も然らざるべからず、支那排日問題勞働問題普通選擧問題皆同一なり

問題に非ずこも、さりながら眞の問題でなくこも唯だ口先ばかりでも兎も角問題こせられて居るのであるから如何に之を解決すべきやを示すべしこ云ふ者あらん、眞に然り然れごも之を問題也こする者は益々問題を問題たらしむる者であつて問題の解決者たる資格なきものである、彼の世界の大勢を云爲し世界の大勢に順應すべしこ云ふ者の如きは到底問題を解決することは出來ぬ彼等は問題製造人である。

我に於て一切の問題を解決することを得る者は眞に我に爲すべきを知り行くべき路を明かにして問題を我に於て問題たらしめざるを得る者でなければならぬ之唯一の問題の解決者である、是れは眞に我國體を知る者である、我建國の精神を知り帝國の使命を知る者に取りては我が國民の爲すべきことは明々白々である一切の問題は我が國體の精華を發揚するの一事に依りて解決せらるゝのである我が國體の精華こは何を云ふか、我が帝國の使命は何れに在るか、我が國史は如何なる途を歩みつゝ國體の精華を發揚し來りしか今の時に方りて日本人は何を爲すべき如何なる具體的方法に依りて國體の精華を發揚すべきかは予は近頃『國體精華の發揚』なる一冊子を著はして其存の一こ通りを述べて居るのであるが、予は此時の問題の解決者は我々であることを豫告せんこ思ふのである

増資問題こ旺盛なる投機熱

大阪支局　一記者

増資問題の眼先にブラ下がり居れるは市場主力株なる大株大新の底固堅固にて何れも四百五十圓を來往せざるが其の利廻りは過ぐる大正八年下半期の

一割一歩を 標準こし

て打算すれば大株にて一朱二厘除に當り大新にては只の六厘一毛餘の利廻りを呈せる現狀なり投機趣味に富める大株大新の利廻り採算は問題外こ云はんも商内高の増加に人氣を集中するは即ち取引所收入の増加よりして配當率の増加を書き入れは利廻り採算を無視し能はざる所にして大株にして一朱大新にして二八厘利廻りを買ふに非ずし〔

増資新株取 こ投機熱の

の熾烈より來れる所以こ以ふべし現在の大株一千四百萬圓の資金を或は三千萬圓若くば五千萬圓に増加すべく云ひ觸らされて其の何れに歸著するや否や増資非増資すら未だ目鼻の付かざるに彼れ是れ云ひ觸らすは即ち投機熱を煽揚せる所以にて虛聲の罪も亦盛大なりこ云ふべし戰後の經營は虛業を避けて眞面目に奮鬪して初めて

歐米列強と 相伍する

を得る重大時機たるにも拘らず戰時に於る成金の餘醉尙未だ醒めやらして投機に憂身を窶すは果して誰の罪か現政府が取引所増資問題の如きを話題こさせるに基因せるに非ずや戰後に於る國力の膨脹は現在本邦に於る有價證券約六十億圓こ稱せるに僅々千四百萬圓の資本金にて本邦經濟界の中心

御臺所との 稱ある大

阪株式取引所の貧弱は信用上如何はしければ大株の増資は時勢の推移上免れざる所なりこは市場關係者の唱導せる所なり去りながら取引所は必ず株式組織こするの必要なく紐育取引所の如き會員組織にて無資本なるに然も頗る信用あるは到底本邦取引所の比に非ざれば取引所

増資問題の 如きは爲

にする投機者流の牽強附會說こも見るべく増資を問題こし且は取引市場に於て他の株式を暗買せる現時の制度は投機熱を煽揚する所以なり今日諸株式會社の増資を打ち切りこせんか新株プレミヤム取りの投機熱は全く消失して株界の不振を呈するは當然なるが最近大株理事長島德藏氏の發起せる

門司築港株 の如き三

萬株の賣出しに對し一億株の應募數こ稱せんこする九千七百五十二萬七千餘株の應募は前途有望株こして株の所有を望むに非ずプレミヤム欲しさの投機熱煽揚は頗る社會を荼毒するものこ云ふべし

大連より

支局　一記者

今回の議會の解散に依つて關東廳、滿鐵の九年度計上新事業は一時停頓の已むなきに到りしが別して打撃を痛切に感ずるは教育事業の新施設なり即ち長春商業學校、奉天高等女學校の如き滿洲高等學校、高等工業、師範等は先づ措くこしても差當り困難を感ずるは近年滿洲の急激なる發展に伴ない就學兒童數激増し來りこが爲め學級制を改正して收容能力の增大を計らざるべからざるを以て關東廳九年度豫算に之が經費を計上せるも這回の議會解散に依り一時中止の外なかるべきが而し教育の事たる就中初等教育は一日も空しうするを得ざるを以て當局に於て何こか便法を講ぜらるゝならんこ觀ぜられつゝあり

教育新施設難

市の豫算齟齬 議會解

散の結果大連市九年度豫算にも少からず齟齬を來せり即ち九年度に於る新稅なる所得稅は本稅動搖の結果當然延期の外なく又大連市九年度大事業たる經費六十萬圓を要する[illegible]高等女學校々舍新築は經費の幾分は關東廳の補給に待つ筈なりしも關東廳豫算確定を見る迄は之が實行不可能なるべし而して市こしては右補給金の能否に拘らず市の獨力を以ても是非共本年度に建設すべき意氣組の由

釜山貿易狀況

一月中成績

大正九年一月中に於ける釜山港輸移出貿易は總額一千四百六十五萬一千餘圓、内輸移出額九百四萬一千餘圓、輸移入五百六十一萬餘圓を算し之を前年同月に比較するこきは輸移出に於いて二百二十九萬餘圓（三割四分）輸移入に於て百七十一萬九千餘圓（四割四分）何れも增加せり、即ち輸移出に在りては棉花、叺等を減退したれごも米、大豆、生絲、牛皮、生牛、肥料等を激増し輸移入に在りては米、食料品、機械、石炭、セメント、綿布、綿絲、金巾及び晒シーチング、叺繩及び郵便物其他著しく增加したるに依れり（釜山）

妻となりて

布施生譯

（三十八）

『實は其の御相談に侯爵貴方を探してゐたんです、ねゝ侯爵貴下近頃少々やりすぎましたね、鹽田に取つ摑まつたんでしやうしかもそれには奧の奴に運帶の證理づくからこ云つた次第ぢやありませんか、馬鹿な事さ』。『僕が馬鹿な事をしたのは一度や二度ぢやあ無いさ、君、まあそんなに扱下さないでくれ給へ』。『侯爵、僕は貴下のお爲を謀りたいこ思つて態々遣つて來たんですぜ、お爲に惡いやうな事はするもんですか、ねゝ、一體鹽田からの借は幾らなんです』、『有難いが君構つてくれ給ふな、まあどうにか自分で始末をつけるからね』。『はゝあさては嵐壁の手に縋るのですな』侯爵は少しむつこした調子で、『馬鹿云ふない』こ撥ねつけた『僕は嵐壁に頼んだ覺はないよ勿論頼む心算もないんだ、嵐壁の事は君お互に話さないで置かうぢやないか』。『いや、處がそうはいきませんよ、話さなけりやならない事があるんです、嵐壁は侯爵まだ間接ながら雅子さんこ緣が繋がつてゐるぢやありませんか、ねゝ、貴下御承知でしやうがあの晩僕が腕さへ挫かなけりやあ、雅ちやんはもう今頃僕の處へきてゐる筈なんです』。侯爵は顏を暗くして、『君、そりや困る、僕はそんな話は聞きたくないんだ、君が僕に强請んで別莊へついてきたのは、さては君何か狂氣染た計畫があつたんだな、僕は屈託さへなかつたら君なんか伴れてくるんぢやあ無かつたのに、しかしまあ有難いや何事も起らずに濟んだんだから』。九郎は唇に冷嘲みを浮せて、『何が有難い事があるもんですか』。言ひさして貰を棄てるこぐつこ身を前屈みにして侯爵の膝を叩いた、『ねゝ侯爵手取早くすんこ濟けて話ましやうや、貴下はもうごうもならない困つた端目になつてゐるんでしやうがね、鹽田の借金なんか到底拂へる見込はありますまい、だからね侯爵茲で貴下が僕の味方になつて下さるなら僕も貴下のお味方をして難局を切り拔けさせてあげますが』。侯爵は氣乘なく、『うむ、君の言ふ事が誤解したやうに呆けたくはないから言ふが、君は何だらう僕に雅子さんの間を執り持たせやうこするんだらう』。九郎はつこ座を立つて沈着なく其邊を廻つて歩いた丁度全部の時刻だつたので二人の外に人は居なかつた、稍あつて九郎は猛烈な勢ひで『雅ちやんはいつも僕のものだつたんだ侯爵貴下も知つてるぢやありませんか、雅ちやんは他人の身體の事より僕の指一本の事を心配してくれたんです、其雅ちやんが人に取られるのを指を啣へて見てゐられるもんですか、ねゝはゐらいものですね、しかし今金の話になるこ侯爵貴下の母堂さばかりは母堂の御計畫もお氣の毒ながら外れましたぞ』

屑屋の籠

隈汀生

友人と知人の別

世人多く友人（フレンド）こ知人（アツクウエーインタンス）こを同一視す、是れ過誤なり。我等は容易に多數の知人を得べし殊に權勢あり、富あらば、無數の人來りて我に交際を求めん、されご『勢ひを以て交はる者は勢ひ傾けば絕え、利を以て交はる者は利窮まれば散る』是は知人にして眞の友にはあらず。眞の友こは互に相愛し相敬し、德業相勸め、過失相規し、歡喜あらば之を二倍し、憂鬱あらば之を半分し、苦厄に在るも決して相棄捨ざる者にして例へば管仲の鮑叔に於るが如く、コブデンのブライトに於るが如きを云ふ、是れ人一生の寳（トレジヤー）にして容易く又數多く得らるべきにあらざるなり。

友誼

世人結交須黃金　黃金不多交不深　縱令然諾暫相許　終是悠悠行路心　張謂

翻手作雲覆手雨　紛紛輕薄何須數　君不見管鮑貧時交　此道今人棄如土　杜甫

『世には唯交際を求むる友あり世にはまた兄弟よりも親しき友あり』こは我等が舊約全書の箴言（一八）にて敎へらるゝ所、前の二首は、所謂『交際を求むる友』の信ずべからざるを巧に吟詠せるものなり。されご余は思ふ、若し我にして忠恕の心あり、己を推して人に及ぼし、人の長所こ短所こを知りて其長所のみを取り、誠を盡して之こ交らば、早晩其の人も亦我を信じて親しき友こなることあらん。友に交るの道は、一に其人の苦厄に際して之に滿腔の同情を注ぎ、力の限りを盡して之を慰め之を救ふに在り。

余の愛吟

余は詩人にあらず、詩を作る能はず、幼時京都に在りて江馬天江の門に入り『幼學便覽』『詩韻含英』等をひねくりたることもありしも、父より『汝に詩才なし』この宣告を受けてより、斷然作詩を思ひ止り、唯詩を誦むことを樂みこせり。而して漢詩に於ては最も明人高靑邱の詩を愛讀す。中に就きて余の愛吟三四首を擧ぐれば

寄衣曲

郎寒未必妾寒。持衣向燈泣。不是手縫遲。針線多遲遲。

客越夜得家書

一接家書意便親。外封先已見平安。故鄕千里書難得。不敢燈前草草看。

寄家書

庭前鄕書果自修。長恐唯有沈浮。還要得到家添愁。不敢多言客裏愁。

宮女圖

女奴扶醉踏蒼苔。明月西園侍宴迴。小犬隔花空吠影。夜深宮禁有誰來。

或は云ふ作者此の詩に由つて禍を得たりこ。明史不傳に曰く、高啓字は季廸、博學詩に工なり、呉淞江の靑邱に居る嘗て詩を賦し諷刺する所あり、帝之を嗛みて未だ發せざるなり、後啓が作る所の文を見、因つて怒を發して市に腰斬す、年三十有九こ。

懸賞川柳

劍花坊選

○腕力

世が世ならなぞこ剣客用が無し　鎭南浦　可憨

腕力で勝ち裁判で負けに成り

評云、これでも句にはなつてゐるが所謂其通り川柳でそこに詩こしてアヤが無い

家督公事生兵法が仇になり

ナニ猶こ云つて四五遍砂がつき

評、かういふやうに詠んでおれば、そこに川柳こしての味が出る、たゞ時間があるばかりでは無い、自づから曲折が有つて、讀む者をして微笑ましめる

春の旅路

……を……

愉快に遊ばす樣仁丹を召上れ

仁丹は心身を爽かにし汽車や汽船に惡暈せず

消化と口中香氣よし

三輪井上 兩博士御方劑

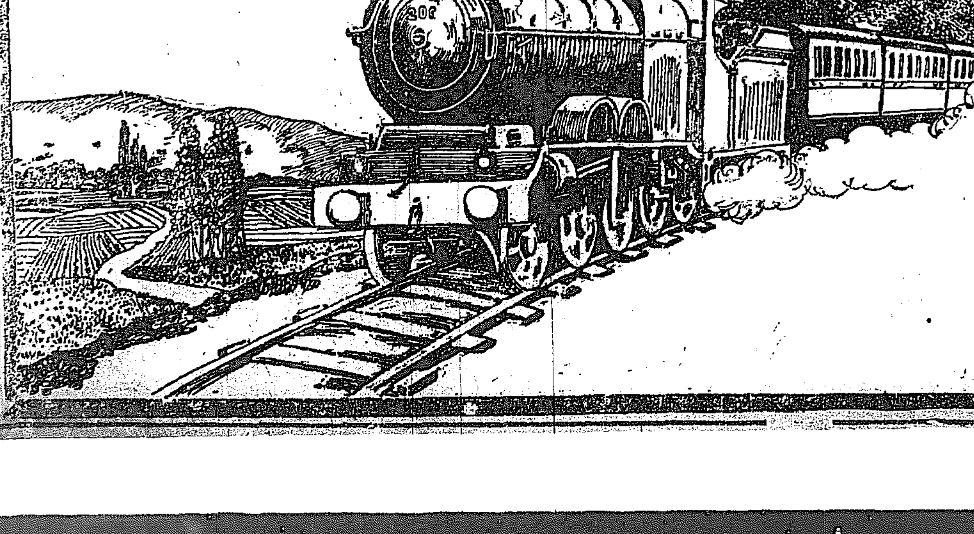
仁丹

本舖 森下博藥房

金言

常に廻轉する車輪は銹を生ぜず

（希臘俚諺）



美味と滋養と老幼男女何れにも適する

日本で一番よい

純國產 甘味葡萄酒

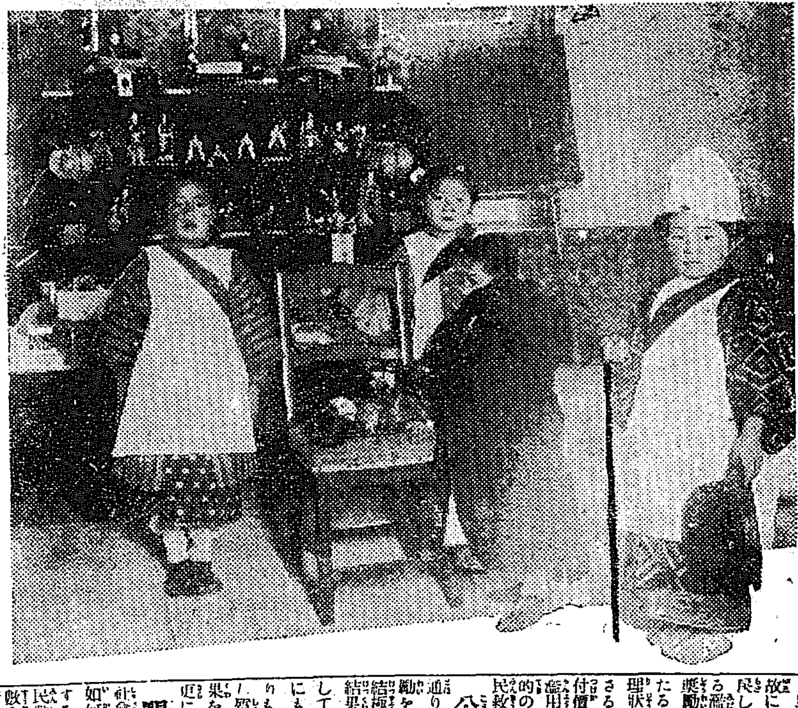
テーシーポートワイン

葡萄酒召せなら ホンモノを

各地到る處の信用ある和洋御料理店にあり

帝國シャンパン株式會社大阪營業所

大阪市東區備後町四丁目（電話本局八六二番）


新龍山幼稚園のお伽雛祭り（記事參照）

波蘭の首府に日本品の陳列館を
見本蒐集の使命を帶びて 若い特使來朝

駐日波蘭公使館に數日前より滯在中の新共和國波蘭國商務省使節法學博士コンナード・イルスキー氏は語る『私は今回新共和國を代表して日本商品陳列館を新首府ワルソーに建設の爲め商品の見本を取揃へ價格全部を調査の爲出張したのであります日本商人は然つて見本を提供されたい私は目下の所軍器の購入を急ぎます過激派討伐は我政府の最大急務です』と盛に過激派の施政を攻撃して更に語る『我波蘭は目下四百名の代議士で新憲法制定中です一院制で

勿論婦人も 參政權はあります大統領は米國に居たバイオリンの名手ではありません彼れは一時人氣者で首相になりましたが二箇月前に辭任しました現任大統領は元伯爵のチローゼ氏です新國旗は四角長方形で上半が白下半がアランス色です新任日本駐箚公使は既に任命濟みでクラコー大學教授レトスキー博士で近々赴任の筈です今後日波の貿易は

非常な勢で 增加する我國からは農産物日本からは工藝品が主なるものです』と日波將來の友交を說き『我國は從來全領土を露獨和の三國に領有されて國家がなく國語も皆他國語を使用したが今回新共和國となつて舊領を快復し國民は皆波蘭語を使用し元氣旺んです新日本公使は波蘭語の大學出身です』と氏は獨逸國フレバーグ大學經濟科卒業卅五歲の新進博士である(東京)

公設質屋に就て(下)
橋本茂雄

而こなれば質屋に於て企業を圖るもの、多きは欣ぶ可き現象に反し質屋に浸涉に生活するもの多きを望まざるを得ないのである一面質屋の軒に入るものは濫りに之れを利用するのである質屋の利の低廉ならざることは一面質置主の心を起さしむる効果がある現今の如く經濟界の鼓張より見る時は質屋利息も銀行の利子引上げの理と相俟つて社會に與ふることを敢て

異なること なしとす故に貸付額の低きことは必然受民しを容易ならしむるものである濫りに利子を引下け入質力を奬勵するが如きは決して策の得たるものにあらず此れ細民の心理狀態を考察すれば直ちに解釋さる、問題である利子の低廉貸付價額の比較的多ければ質屋を濫用し毫も自利の念なく不生産的の借財を重ぬるものである細民救濟を目的とする

公設質屋が 其の目的通り成功すれば却て質入れの獎勵を爲し意外の借財をなさしめ結極貧民をして困難の窮地に陷れる結果を見るであらう以上は主として公設質屋が成功したる場合にも細民救濟の目的を達するよりも寧ろ質屋濫用の弊風を助長し質物の吝材を失はしむるの結果を生ずる事となるのであるが更に現在私營質屋對公設質屋の

關係に就て はやがて社會政策の見地より私營質屋を如何にすべきかを論ずることにする云ふ迄もなく社會政策とは民衆生活に不安なからしめ多數人の幸福を圖るに必要なる施設をなすべきものである生活費用の輕減を目的とする日用品の公設市場の如き一般の金融の便を圖る爲に庶民銀行公設質屋設置等は固より必要なりと雖も其れが爲に多數の幸福を生ぜしむることは決して

社會政策の 趣旨を得たるものではない況んや多數の犧牲者を生ぜしめたるに比較して効果の微弱なる若しくは却つて弊風を長せしむることは社會の不策を行はざるに增して社會の不利益を來すものであるされば現在ある所の社會狀態を其のまゝ、に漸次改善進步せしめて民衆生活の容易と幸福を謀るが社會政策の上乘なるものである

民營質屋は 何れも少額の資本を投じ之れが營利事業として居るものである此の營業を認め租税を徵し乍ら公金を投じ官の資を以て同一業務を行ひては之れ明かに民營に對する壓迫である多數の民衆を壓迫して公の利益を圖らんとするは甚だしき矛盾である寧ろ民業を保護指導し獎勵して社會の便益を增さしむることこそ眞に社會政策を行ひ得たるものと云ふべきである公設質屋は一の試驗的なるべしと雖も若し

多額の資を 投じ之れを附加經營せんとならば如かず公設質屋の關係に出資するも寧ろなりとす然れども京城の如く質屋銀行即ち特殊なる目的の下に設立して質屋を保護援助して公設質屋設立の主たる目的を達せんとしつゝあるなり之れ大に研究せし結果にして全く誤りなき改善の方法なりと信ずるものである之れを要するに質屋の惡い半面(否實際惡くない事柄でも)から見て非を圖るが故に質屋公營などを考へるのである外國の公設質屋を以て

直に我國に 應用せんとするものも之れ又其構の半面をのみ見るからである能く我國質屋發達の經路即ち千數百年來の歷史を有するに於ては到底歐米の比にあらざるを知るを得るなり爲に於て公設質屋設立に當つて質屋利用者の實情並に此等質屋の如何に困難の業なるかを眞劍に調査研究せられん事を切望する次第であります

如雲社 展覽會
さきに大正四五年頃總督府及び李王職後援のもとに淸水東雲氏、故天草神泉氏、久保田天南氏及び山縣前總監、工藤壯平氏により設立されたる朝鮮美術協會の解散後、全く沈靜せる京城日本畫界に於て最近新たに淸水東雲氏、今村霞舟氏、高野畔雲氏、加藤松林氏等によつて如雲社組織せられたり內容は眞摯なる邦畫研究にありて同人相互に於て研究を計り作らず春秋二回の大展覽會を催す可く各季展覽會は來る四月上旬開催の筈なりと

義太夫の噂
▲義太夫界に入つた故か各稽古場は大分新入者が殖えた猿太夫が來ても喜つた語り手の多いのは興味がある▲市中にも叩きで稽古をして居る者も多いやうだが西大門附近に居る一老人は義太夫節は叩きで語る方が趣味が多いと自慢して居る▲この叩き師匠から習つた或天狗、某稽古場に出合せに語り出した處が不思議な事には此の天狗、三味線を彈き出すと聲が一向出ない、試みに三味線無しにすると鋼錣聲を張り上げて語る、是れには師匠も呆れ返つた▲三味無しで一段語り終るとこの天狗汗を拭きながら『三味線の無い方が安心して語れます』は少々手強い▲淸太夫は四日から旭町稽古場で夜間の稽古を初めた、同時に龍山の稽古場は引拂つた

この頃の盆栽の手入

徐々に陽氣の季節に向ひますから北寒さの中から播種時迄の心得をざつと申しませう、さて草花にせよ盆栽物にせよ寒い中は餘り手を入れることはありません、花物と申しました處で、昨今では梅の外に福壽草、雪割草、節分草などは室物で此方では

◆シヤシンスやバ◆ ◆ンヂーなど全盛◆

ですし、白、命菊もあります、溫室で無くては見られぬ蘭科のものなどは一般的ではありませんから略しますと、昨今は拾ひ容入時で大概のものは室に入れてあるので戸外にあるものでは普通の松に五葉松位で之は却つて室に入るより寒さに逢はせる方が

◆却つて害蟲を殺し◆ ◆樹も丈夫になつて◆

よいのです、室の中に入れたものでも一日に一回位は如露でざつと水を施す位の手入はしなければなりません、餘り朝早く或ひは夕方水を施しますと寒氣の爲めに水が凍つて可惜名盆を創ふやうなことになりますから、此の方面の注意が肝要です、夫れから培養土を拵へますのは今が恰度よいのです

◆晴天の日に土をよ◆ ◆く細かに碎きまし◆

て之に油糟を切込みよく交ぜて三四日乾かし、之を篩でよく篩つて貯へて置きます、大抵の草物でも盆栽でも之を用ゐますと結果もよく、盆栽には砂を加へるのです、之は水や空氣の流通をよくしますからで、根の發力をつけるにも砂を入れる方が好結果を得ます

◆三月に入りますと◆ ◆播種の時季に入り◆

ます彼岸前後が一番よいので、其の時になりますと精しく播種の方法を說きませう、唯今盆栽として座敷に陳列して面白いものは松や竹は別として迎春花、報春花、臘梅、寒紅梅、寒椿など、又富貴の蘭も陳列の方法に依つては中々趣味の深いものです

家庭と社會

感化教育と子供室
子供の家具玩具も考へよ 彼等の愛らしい心理を捉へよ

『子供部屋の必要は大分古くから唱道されてゐるが何程の所迄

其れが實行 されて居るかは頗る疑問である若し眞に子供の事を思ふなら早く子供室の設備をしてやらなければならない家が出來たら今度は進んで子供の家具に就ても考へてやつて貰ひたい今日子供の家具と云へば先づ机であらう其の机が恁うかすると大人の古物を引つぱり出して脚を切つてやる位のことは平氣でやつてゐる考へて見れば誠に不親切極まつたものである其處に子供の趣味など些かも考慮されて居らぬではないか子供には大人の喜びもしない愛らしい心理と云ふものがある此の心理を捉へずして出鱈目の家具を與へるなどは餘りに情ない殘酷ではないか

玩具に就て も同樣なことを發見するのである今日の玩具は餘りに營利的で運動の活潑するやうなものが至つて少い、而して恁うかすると餘りに規模の小過ぎるものがある出來るならばスワンの船、麒麟象などの玩具で子供が其れに乘れる位の大きいものが欲しいのである公園の設備なども何等の趣味のない木馬などに代へるも子供自身が乘れるやうな大きな動物で繪草紙などで見馴れてゐる變り種を設備したら餘程面白からうと思ふ』

瓦斯の出の惡い時
御飯は怎うして炊くか

夕食の時間で立派に出來る瓦斯の出方が惡いので一般家庭では不自由を感じて居られることゝ思ひます例年十二月から二月頃迄は一等使用量が多いから出方が稀薄なことは心掛けてゐなければなりませんこれが爲めに半煮ねの御飯が出來たりするので

何うしたら 宜いかと申しますと瓦斯を廢して薪を燃料にすれば御飯の出來が惡いしそれかと云つて電氣を使用すれば高價なものについて不經濟でありますから依然少々出が惡くとも瓦斯が一番適當であると思ひます近頃の瓦斯の出方は從前に比較して少減してゐますから

御飯を炊く 時に釜に水を入れて(米一升に就いて水一升二合の割合)十五分程加熱してそこへ米を入れ十五分も沸すると煮ね立つて釜の蓋から濃厚なあはを噴いて來ますその時に

瓦斯を止め 十五分程して釜を下すと滿足な御飯ができてゐます最初水に加熱する時を十分米を入れてから三十分、餘熱で蒸す時を三十分すれば約一時間十分位即ち倍の時間で立派な御飯ができる譯であります時間は少々不經濟でありますが此の場合これより

最善の方法 はありません御飯が半煮ねになつたり焦げたりするのは最初水に加熱しないで米を一緒に入れたり御飯が煮ね立つてから餘熱で蒸さないで直に釜を下すからであります右に申し上げた通りの方法で炊かれたならば理想に適つた御飯が出來るのです

寄贈芳名
本社募集の慰問袋(到着順)

◎袋之部

煙草バリース五百包 京城東亞西草商會
十個 安東縣 奧村組店員一同
一個 水原 愛國之婦
一個 同 愛國之士
一個 同 愛國之少女
二十個 憲兵隊司令部高等官
十八個 同 准士官及下士判任文官
九個 同 鷹
十個 清津 在鄕軍人分會
十個 同 愛國婦人會清津委員部茶會
十個 同 有鄰會
十個 同 東亞清津販賣所
一個 同大和町 森逸子
一個 同 森茂彥
二個 同滿鐵社宅 惠美靜子
一個 清津 長谷川きん
一個 同 笹川なか子
一個 同 細村すみ子
二個 京城本町三 田中支店
一個 同旭町一 小瀧商子
五個 京城府 鬼頭支店
四個 同 龍牛組業會社
百個 大田 金子商店
二個 同 內田七一家族中
一個 同 吉峯源十郎
一個 京城淑明女學校 科三年生
一個 京城淑明女學校寄宿舍
十個 同 宮崎素 岸本那 淵澤能美 小野上長治郎
二個 京城永德郡內 矢部子
一個 龍山滿鐵社宅 久永省一

◎現品之部

二百十二個 京城南米倉町 金光教南大門教會婦人會
背嚢六十枚 京城本町 金子吉太郎 ちよぶや
五個 龍山 宇都宮德馬
二袋 同 同 鶴彥
同 同 同 富子
同 同 同 峯子
同 同 同 虎雄
一袋 同 同 日出子
同 同 同 鐵馬

◎現金の部

一圓 釜山京釜鐵道社宅 岡村つな子
一圓 同 岡村正方 岩金ため子
一圓 釜山草梁鐵道社宅 岩元喜美子
一圓 同 渡邊碩雄
一圓 龍山鐵道社宅六九 岡村みさ子
一圓 京城府吉野町 吉本利倫
一圓 同 吉本さだ子
一圓 統營港坂島町 溝口まさ子
一圓 同 溝口さき子
一圓 釜山稅關官舍 井口こふみ
一圓 同 吉田體子
一圓 釜山府西高砂町 芦田なみ
一圓 釜山稅關官舍內 飯川まつよ
一圓 釜山大廳町三 岡本りう
一圓 同四丁目 村井よし
一圓 同 柳千代
一圓 同福田町 馬木きみ
一圓 同 井口千代
一圓 同富平町二丁目 高橋ヂ江
一圓 同 相澤きん
一圓 同 高野豐
一圓 同 白石鶴江
一圓 同福田町 町田よね
一圓 釜山稅關官舍 松井都

夜の蜘蛛
『二一四』
挿畫 近藤紫雲　江見水蔭

父の敵の名は無論知りたい。けれども、相手が何分にも新時代の惡漢である。口先で體裁の好い事ばかり云ふ性質で、實は何も知つてゐるのではない、眞に加害者の名を知つてゐるのだか如何だか、分つたものでは無い。

口から出委せを云はれても仕方が無いのだ。

加害者の何人かを知るには、滿更緣故の無い人でも無いけれど、誠意を缺くに於ては人役に落ちぬ代物だから、信用は全く措き難い。

況してや、その爲に貞操を汚されるといふ恐ろしい問題が控へてゐるのだから、此間に如何かして逃げ出さなければ成らぬ。

二階から飛降りても好い。それで死んでも仕方が無いと決心して、急いで窓の處へ走つて行つた。

併し彈次の云つた通り、窓は釘附にされて有つて、迚も容易には開けられなく成つてゐる。念の爲だから、他の窓をも調べて見たが、何處も皆同じに釘附である。

『まア如何する事も出來ないのですかねえ』

思はず龍子は獨語を放つた。

『逃げたいのなら逃がして上げるよ』

突然、何處やらで聲がした。龍子は吃驚した。それは少年の聲だ。

『誰？』

目的も無く龍子は問うて見た。

『お前の知らない人さ。僕の方ぢやア知つてるんだがね』

『まア何處から聲を掛けて？』

『上を注意しろッ』

『上を？』

龍子は天井を見上げた。

不思議！天井の一隅にポッカリ四角の切穴が開いてゐる。其所から少年が一人顏を出してゐる。先きからの聲は此方からであるのが知れた。

『まア……』

『や、お前が知らないのは當り前だよ。ダム〳〵彈次だつて、此處に斯うした處が有ることは知るまい』

『まア如何してそんな處？』

『先きから覗いて見てゐたんだ面白かッたね。彈次の畜生隨分酷い事をするなア。最少極端に逸したら、此所から惡戲をしてやる處だッた』

『まア如何してお前さんは、そんな處へ？』

『や、話は後で聽かせるが、お前、逃げてゐのだらう』

『逃げたいわ』

『逃がして上げやうか』

『逃がして下さいな』

『逃がしては上るけれど、其代り條件附きだよ』

『何でも聽きますわ』

『さア、それでは早いが好い。繩梯子を下すから、之に傳はるんだ』

天井の切穴から繩梯子を垂らして呉れた。

此少年が何者だか。如何して天井裏に潜んでゐるのか。素より龍子には分らなかつた。併し何者であらうと、ごんな事情であらうとも、彈次の迫害から逃れたら、それで好いと考へた。

▲染色堅牢、色澤双美▲ ▲期日確守、染價至廉▼
京城櫻井町 みのや京染店
長電一四六二、振六三參八

透徹したる兒童の教育(三)
河野卓爾

彼等の生命と諸た交渉の少き死んだ固形の知識が集積される事になるのです併もそれがいかめしい義務といふ言葉の下に強ひられる事になります要言すれば今日の教育には眞生命の發展が甚しく出來得ない樣な風があると思ふのです成る程年と共に身體は長大になるが其精神生命は年と共に色々な知識の集積に埋められて心の奥底に堅く小さく押込められて伸び難い傾向を有するのであり升かういふ兒童は

上級學校 入學試驗は通りませう又學校の卒業は出來ませう然し此の入學其の卒業は人格の向上人格の完成を意味するのでなく固形の死んだ知識の分量程度を標識するに過ぎない此になるのでありますそこで今日の教育を受けたものが一朝社會に打ち出た曉に役に立たぬのは當然であります此の集積された固形の知識が重荷になつて動きがとれぬ事になつてゐるのですそこで社會の實生活に入つて再び此の集積された

固形の知識 を一つ一つ押しのける仕事にとりかゝらねばならぬことになりますそうして幾年かの後漸く心の眞生命を呼び起し此處に小學以前の眞の生活創造を細々し得られる事となるのです誠に寂しれなものです。以上の論述は多少極端に馳りましたかも知れませんがこれは今日の子供に同情するの餘りかういふ論調になつたのです然し私はごうしても此の如き傾向のあることは斷言して憚りません然して此今日の

學校組織は 今日の社會組織其ものに原由がありますので容易に改造が出來ないことひます否絕對に根本的の改造は出來ないかも知れませんつまり今日の如き安價な教育では今日の學校の實相以上を望むことは無理だらうと思ひますそこで今日の組織を根本的に改造することは先づ當分不可能として私共は如何に此處を切り抜けて前へ行く可きかが今後の問題として殘るのであります、これについては

色々の問題 がありますが私は第一に藝術の涵養陶冶、人間味の涵養陶冶といふ方面に力を注がねばならぬと信じます、そうして其の一つの施設として劇をこしたいのです教育即ち藝術といふ立場より申せばこれは當然の事で非新しくも申上げる必要はないのですが、今私は他の方面から、かう申して居るのです今日の學校組織そのものゝ中に劇を入れる事によつて今日の學校組織其もの、制限より來る缺陷の一部を補ふことが出來ると申すのであります

芝居を聯想 されませう此處に私の申す劇は彼の菊の花の眞似をしたりあの雲雀を扮したりする事ではありません劇といふ事を學問的に綜合藝術だなごと研究して行くと隨分六ケ敷い問題になりますが此處には極々常識的に考へて見たいのです私は劇の中核は感情及び想像であると見たいのです然して此感情及び想像は人間生命の流動發展の源であると考へるのであります

卓上囈語(一)
旅田生

▲去る二月二十二日開催された京城短歌會詠草中私の特に感じた歌二三を左に採錄して簡單なる感評を試みてみることにする

□草野氏

ふくらみていまだは咲かぬ連翹の枝に突き冬の朝空(六點)

▲京日歌壇を通じて私に最も親しい作を見せて呉れるのはこの人である。この歌も當日の詠草中では確かに卓越してゐるには相違ないが私はかなり不滿であつた。出ずべくして眞面の君さへ、現今君が享け入れようとした境地といふものが表れて居ない。この點は私にもよく理解できる、れど君があまりにその時の心に忠實でありすぎたため、つまり君が印象的に出ずして感じたものをその儘小さい盃に盛つたに過ぎないからだ。換言すれば今少しなだらかに今少しおだやかに、そしてそれだけある點に強調したならばもう一層調の整つたい、歌になつたに違ひない。君が進んで行かうとする未來も私は君が高く朗かに唄ふ日を限りない喜悅を以て期待してゐる者の一人である。私はこの歌よりもむしろ君自身も然う言つてゐるが—

わが友のおほかた東京にありければ殘されしわれの春はさびしも(一點)

□森山氏

趣山のはざまの雪に一すぢの日影を投げて暮る夕空(三點)

▲い、境地を捉へて居ながら全體より受ける感じが極めて鈍いつてゐる態度は多とするに足りるが、しかしまだそれが確實に純化されて作者自身のものになつてゐないのが遺憾とする

▲龍東生樣に御同情に打へませんか私の親友に今年二十六歲になりました婦人がありますがヌイドの爲めに頭と首に少しばかりきずがありまして嫁入口がむそうございますので實に悲しんでゐられますが如何ですか此の人は高等教育を受けたりつぱな人又子供が大好で小學校の先生をつとめてゐられますが師範を一番で出られもう六年間小學校教育で最も信用はありますおもに家事を研究され家庭の人としてはづかしくありませんごうか後妻でもと思つてゐました自分一人の口位はすこして行けます今內地に居られますが御所さへ數へて下されば私から直接御持參いたしてよろしう御座います(同情女)▲東京の女子高等師範に入學するには國語は如何なる本を豫習すれば宜しいのでせうかその本の名をお教へ下さい(エー生)▲私は田舍に住む貴紙愛讀者の一人です『何んしに！何處へ？』かの記事は面白く拜見致して居ります殊に『アルミ』氏の記事々々に扮し『幹波』氏の慶兵に扮し松葉杖をついての市中行脚は自然の裡に社會の心理及び動作を穿ち得て妙現時の如く成金跋扈時代においては紳士の假面を冠り其心理動作は獸類にも劣る者少しとせず故に彼等を大にスッパ拔き自然裡に反省せしむる事を希望致します記者諸兄の苦心に大に同情致します(鄙の使)

新刊紹介

▲麵麭の製法(內田さく子著) 食糧問題の喧しい折柄其の前途に思ひ及して公にせられた此著、此種書物の中で未だ曾て公刊したことの無い所謂麵麭製造上の一秘傳たる酵母の製法を詳かにしたところに本書の價値を認め得らる(三十五錢、東京日本橋區本町三金港堂書籍株式會社)

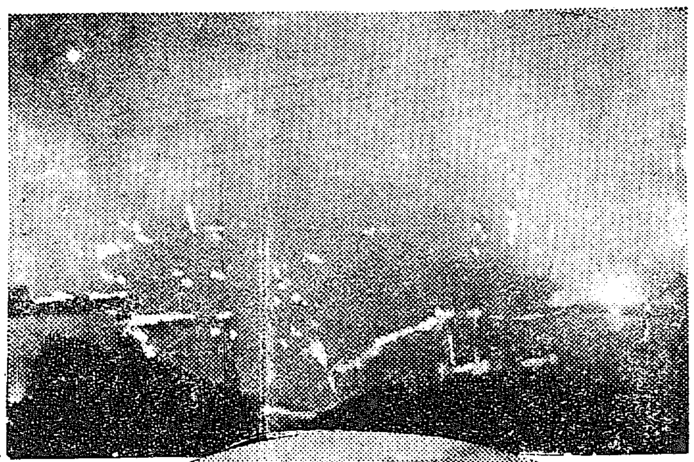
▲婦人界(三月號) 芳川夫人鎌子、實業家田中家の長女久子、鶴見子爵長女よし子、此の破倫な三つの家庭事件の眞相や批評や解剖や如何に對する諸大家の論評、放蕩多かりし私の生活及び同居人なおいた私の經驗と經歷する諸名士婦人の告白は何れも市井少女にとつて有益な讀物、つかれたる(田山花袋)心の兄(北島春石)など一流大家の作、趣味多き長篇がある(三十錢、東京京橋區弓町東京社)

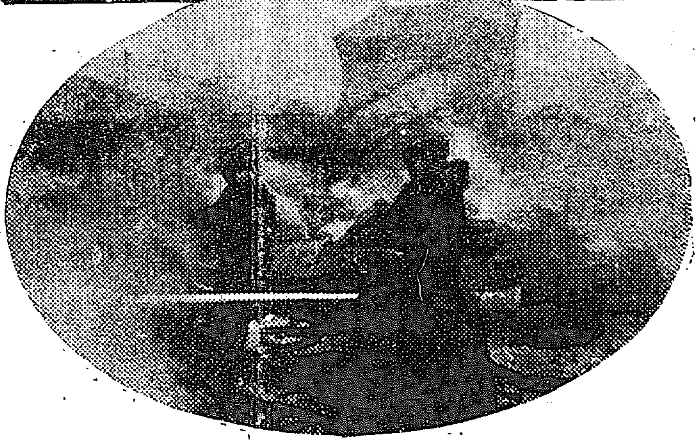
▲少女畫報(三月號) 綺麗な口繪を本誌特有の畫報十數頁で飾り立てた本誌は讀物として幻の家(西條八十)心のコップ(水谷勝)戀雛の唄(北村初雄)風が鳴る夕(戸川貞雄)成長の惱み(多田國子)早春の光(安田浩子)鏡は嬉く(吉田絃次郎)等詩や歌物語や小說や感想や長篇物に薬しい心の少女達を喜ばせんとし附錄としては殘された人と題する繪物語を揭げてゐる、卅錢(東京京橋區柳町東京社)

▲民族と歷史(二月號) 喜田貞吉博士主筆の本誌は宗源宣旨と社家の官位、七子飯考の外に鈴鏡に就て(岡鏡誌)湯立の神事(かすみ)而して民族短信民譚片鱗には各地の有益な資料を蒐め、學窓日誌には薪光寺京創考、小松原英太郎氏逝去、南北朝問題の回顧其他讀むべき記事が多い(二十錢、東京小石川區表町日本學術普及會)

▲新婦人(改題記念號) 眞實の意味の新しい婦人とは(有島武郎)自動車運轉手と走りたる鍋島子爵令孃に就て(巖谷小波)流行性感冒と主婦の務(阿部右一)退屈小說お化粧の失敗(武田一路)歷史小說召使お初(渡邊霞亭)長篇小說わら愛(德田秋聲)の外に本誌固有の化粧研究欄があり讀者の頁がある、記念號と銘打つただけに選りに選つた記事や評論や創作で賑つてゐる(四十錢、東京麴町區上六番町家庭圖書社)

▲報德(二月號) 知恩報德の大道に邁進し一に報勤德行を奉體し以て國恩に應へんことを期せんが爲の雜誌(十一錢、京都伏見桃山報德會事務所)





本町の大火　(上)午前四時撮影(下)消防隊の活動

所澤京城間大飛行 四機一齊に

大飛行の壯途に上らん

サ式は所澤から一氣に廣島へ 操縦將校決定す

陸軍航空學校の所澤京城間大飛行の操縦者はソッピーズ式和田、寺本、難波各中尉、加藤少尉豫備小關中尉サムルソン式阪口大尉、阿部、田中、北川各中尉に決せりソ式は二日よりサ式は四日より練習飛行を開始し其結果良好なれば更に往復操縦者を選定し七日豫備飛行を行ひ八日早朝四機は一齊に所澤を發しソ式は大阪を經て廣島に一泊九日大邱を經て京城に着し又サ式は所澤より一氣に廣島に向ひ同地に一旦着陸し燃油を補給し大邱迄飛翔し九日京城に到着す可し右に就き有川少將曰く兩機は七時間乃至九時間の飛行に堪ゆる油槽を搭載し一時間平均百五十基米(三十八里強)を飛ぶ豫定なるが目下箱根以西は二十米突以上の烈風連續して吹き居るが爲め廣島迄七時間五十分を要する譯なり(東京特電)

着陸場は汝矣島

官民合同の大歡迎會催されん

朝鮮軍司令部に公報來る

陸軍航空隊の壯擧にかゝる所澤京城間大飛行は愈々確定し三日朝鮮軍司令部にも公報ありたるため飛行機は八九十の三日の中に大邱京城に着陸すべく歡迎準備の爲め大邱著陸準備委員長玉置榮之助中佐は四日來城四日午後より總督府側と協議すべきが京龍官民合同歡迎會を催すべしと京城着陸準備委員は櫻井少佐なりしも倉田瀏中佐に變更したり京城の着陸場は嚢に伊達來翔の爲既に完成したる汝矣島に決定著陸場の警戒は龍山各部隊を以て人垣を作り着陸場には一切係員の外入場せしめざる事となれり

矢島女史

米國へ行く

十三日鹿島丸にて横濱出發

八十八歲の老軀を提げて來る四月米國に開催の萬國婦人矯風會大會に出席す可き日本婦人矯風會々長矢島揖子女史は隨員二名と共に東洋汽船會社香港航路にて出發せんとて同社に申込みたれども三月中横濱出帆のコレヤ丸天洋丸共に先約にて船室充滿し女史の申込に應ずること能はざるより東洋汽船會社より更に日本郵船會社に交渉の結果同社にては日本の代表的婦人の渡米に賛して客室の都合を爲し來る三月十三日横濱出帆の鹿島丸一等室を同女史に提供することゝなりたり(横濱)

御嗜眠狀態で 御題目を

御重態の村雲尼公

村雲尼公二日正午迄の御容態は日と格別の御變化無きも前夜來御嗜眠の御狀態を繼續せられ御寢の度は刻々加はれるが尼公には微ながら絶わず御題目を提唱せられつゝありと(京都電報)

馬場氏重態

御見舞品御下賜

宮内省内匠頭馬場三郎氏は肝臓病にて一日より重態に陥り兩陛下各宮家よりも御見舞品の御下賜ありたり(東京特電)

汽船沈沒

船長以下六名溺死す

高岡市平野友右衛門所有汽船稻榮丸七百三十九噸は煉瓦を積み終り竹敷港を出帆室蘭に向ふ途中青森縣上北郡六日村東方海上十三哩沖合にて船底自然破損し浸水の爲め機關運轉不能となり乘組員はボート二隻に分乘避難せるが一隻は沈沒し奥原船長以下六名溺死せり(東京特電)

府内は引き續き靜穩

三月一日は晴空で天氣は妙に緊張してゐたもの、不穩の流言蜚語も全く實現されず二日も其筋の警戒により府内は至つて靜穩無事幾分か沸返つたもの、麗かな春日であつた夜に入つてヒツソリしてゐた三日も前日同様鮮人町一帶も獨立運動等には關係ないらしい取引も平常通りで何時非常警戒を解くかと云ふ事は狀態次第であると

大阪鐵工所騷擾事件

二日より就業

大阪鐵工所騷擾事件の職工要求條件は實行委員に一任する事となり二日より就業する事となれり(大阪電報)

昇汞を嚥んで 放蕩者自殺

新義州旭町居住某質商西本寶吾(三七)は好い年をして居りながら始末に了へぬ放蕩者とて是迄實兄を手古摺らせた事も再三ならしが去る二十九日午後十一時頃自宅に於て豫て買ひ求め居たる昇汞を嚥み下し苦悶し居る處を家人に發見され大騷ぎとなり宇佐病院に擔ぎ込み救急手當を施したるが多量に喀血し生命は危篤なりと(新義州)

竊盜青年の モルヒネ自殺

撫順炭坑從事員長澤慶次郎二男政一(二七)は嚢に鞍山製鐵所製鋼課に勤務せるも病的竊盗者にて檢擧され一年間刑の執行猶豫を受け歸宅中一日午後四時頃家人の隙にモルヒネを飲み覺悟の自殺を爲せるが遺書二通ありたりと(撫順特電)

今度の總選擧費は ザット二千萬圓

其れが全國へ撒かれるのだ

與黨の呑氣さに引替へ 費用捻出に苦しい野黨

來るべき總選擧に政友會が絶對多數を得る爲にバラ撒く選擧費用は何程であらう、右に就き或消息通は物價騰貴の今日であるから少くとも一千萬圓は是非無ければなるまいと冒頭して語る『大隈内閣が總選擧に費した金は彼の通り派手であつたが早稻田で世話した分と憲政會本部の手を通じて支出した分を合して約三百萬圓寺内内閣當時は寺内伯と後藤田兩男の手からでたのが約二百萬圓、政友會で費つた分が約百五十萬圓で合計三百五十萬圓の撒布で政府與黨が大勝を贏ち得るのサ然らば此度の費用一千萬圓は何うして捻出するか **そんな事は** 何でも無いサ、大隈内閣の時は驛稼救濟から出たと噂されて居る今度なごは所得税は延期になるし物價調節は當分無事平穏と見られるから、實業界の會得は莫大なものだから此の方面からでも一千萬や二千萬の御用命に仰付けられる、實業家の集團であつた正交倶樂部の連中だけでも總選擧に依る **所得益金の** 中から二三割位は吐き出すから二百萬圓位は朝飯前だと云つて居る、此金を費用に當て、今度は五十名の政府與黨を作つて見せると云つて居る、先づ政府與黨の支出が一千萬圓と見て總選擧で **全國へ撒布** される金は二千萬圓と在野各黨の支出を合せてザッと二千萬圓となる譯だが在野黨となると金の出所か無いので加藤や犬養は隨分苦しいだらう、解散々々と云つて居るのもこんな處からではあるまいか…と笑つた(東京支局)

六萬圓の金塊を

亡命露國人に分配する

浦鹽より亡命せる露國人は目下横濱市内に百二三十名あり何れも懐中無一物に等しき有様なるより亡命露國救濟委員陸軍中將ウツド、ペルーム男爵、ホホフ大佐其他は山手町の同男爵邸にて救濟策協議の結果元ローザノフ政府の所有にかゝる金塊六萬圓を亡命露國人に配分する事に二十七日決定し亡命露國人は右配分金を以て或は米國行を目論見つつあるものあり又は横濱市にカフエーを開がんと目下計畫しつつあるものあり(横濱)

製鐵所の休業に 苦められた職工

ホット安心して 各方面で酒宴開催

一週間休業して職工の反省を促したる八幡製鐵所も既報の如く愈々二日午前六時より **一般職工の** 入場を許し作業を開始したれば林立せる數百の煙突より吐き出す黒煙は天を蔽ひハンマーの音景氣よく全く常態に復したり二日出場せし入門職工、職夫、人夫合計二萬三千七百七十四人にして前回罷業當時の公休明けの九日の入場者より **遙かに多數** なりしも尚ても此の休業が如何に職工連中をして苦痛を感ぜしめたるを察するに難からず當日開場前日即ち一日夜の如きは各方面にて **盛に酒宴を** 催し作業開始を喜び居りたりと(八幡電報)

八幡製鐵所の大英斷

職工三百餘名を馘首す

更らに不良職工の撿擧を開始し 一日迄の被拘引者百二十餘名を數ふ

製鐵所にては今回不良職工三百餘名を馘首したるが製鐵所にては第一回罷業當時より **頗る强硬** の態度を執りたるものにて屆到より不良分子除去のことは各部課長會議に於て決定され居たるも直に實行せば如何なる變行を演ずるやも圖り難しとて鎮靜後徐ろに爲さんとせる間に **罷業再發** したるより斷然馘首を實行したるもの、如く以前調査濟みの者に更に第二回の分に調査したるものを加へ約三百名の馘首を敢行したるものなり如し又二十九日以來不良職工の撿擧は其の筋の手に依り **續行され** つゝあるが一日迄に拘引せられたるもの百二十餘名に達したり(八幡電報)

三人組の强盗 捕はる

忠北清州郡南二面文東里皮升淑(二二)同上仲正民(三一)清州郡文義面登洞里黄鳳學(二一)の三名は共謀の上皮升淑は庖丁を持ち他の二名は棍棒を携へ昨年十二月九日夜清州郡南二面文東里尹洪日方へ押し入り脅迫して四十餘圓を强奪したるを手初めに附近里何三箇所より金品三百餘圓を强奪せる事發覺し去る廿三日其筋に逮捕され目下取調中なり

副守衛長を毆打した 兩代議士起訴さる

暴行並に公務執行妨害として

普選問題當日衆議院にて副守衛長を毆打せる小寺謙吉本間三郎兩代議士は東京地方裁判所船山檢事の手にて取調中の所二日暴行並に公務執行妨害にて起訴され兩代議士は豫審に附せられたり(東京特電)

河津鑛山に大暴動

賃金値上問題から 坑夫六百名

静岡縣賀茂郡河津鑛山は久原鑛業經營の下に坑夫六百名を使役し旺んに發掘しつゝあるが數日來賃金値上問題にて不穩の形勢あり二十九日午後多數坑夫は大暴動を起し警官急行したり(東京特電)

無邪氣で 可愛らしい お伽雛祭り

新龍山幼稚園の催し

新龍山幼稚園では三日午前十時から盛大なお伽雛祭りを催しました遊戯室正面の壇上には金屏風を廻らし五段の雛壇には内裏雛やらお人形杯を多數飾り桃の花を挿し白酒等を供へました定刻望月幹事の御挨拶があつてから可愛い園兒七十名の遊戯や唱歌なごが始まりました其の無邪氣な元氣な様を眺めては保護者のお母様は何れも頼もしさうな微笑を袖から零してゐました七つになる松山大尉の愛嬢のワシントンのお話は抑揚もあり條理整然として高等小學校の生徒も及ばぬ巧さには何れも驚異の眼を瞠かしました矢橋小范氏のお伽噺飛行太郎に小さな拍手を浴びせてから雛壇の前でお菓子を食ながらあでけない茶話會が開き正午半ば過ぎ面白かつた雛祭りを喋き乍ら散會しました

朝鮮の勞働狀態

ことしに入つてからは 非常に平靜だ

警務局卜部保安課長談

今年に入つてから朝鮮の勞働狀態は頗る良好です。昨年の十月十一月頃には當局も隨分惱まされたものですが今年に入つてからは **非常に平靜** です。尤も事件が皆無と云ふわけではありませんが殆ど同盟休業や怠業と云ふほどの事件も起つて居りません。昨年の秋頃には何故朝鮮の勞働狀態にも多少の動搖を來したかと云ふに、やつぱり內地の勞働界が動搖した其の餘波を蒙つたものと見て差閊へありますまい。然し **內地勞働者** と朝鮮人の勞働者とは思想や生活狀態には多少の懸隔や相違があつて朝鮮勞働者の同盟罷業などと云へば大抵賃銀値上げの要求にあつて勞働時間の短縮に就てはあまり執着を持つて居ないやうです。假令時間短縮に名目を藉りて居ても **內容は賃銀** の値上げにあるやうです。だから其運動方法も至つて根柢が薄弱であり工場主や雇主との折衝もさほど困難でなく、當局が手を下すやうな事件が滅多にありません。それから昨年は旱魃の御陰で農民の失業者が多くなり、從つて **勞働者過剩** の傾きがあつたり乞食が殖わると云ふ現象を呈したやうですが今日は殆ど斯うしたことは無いやうです先づ罷業や怠業が尠いと云ふことは先づ結構と云はねばなりますまいが朝鮮に大工場が尠いと云ふことも亦斯うした事件の **尠ない理由** でせう。そして國境方面から所謂過激思想が侵入しないで何等朝鮮の勞働狀態を刺戟して居ないのも事實でせう。

計量器は 自由にお使ひ下さい

府設市場では從來市場賣品の計量に就て云々する者があるのに鑑みてか明治町鍾路兩市場共門入口の右側に計量器を備へつけて『自由にお使ひ下さい』との張紙をし顧客が勝手に賣品の斤量を調べ得られるやうに兩三日前から實行して居る。

京城本町の大火

齋藤屋萬盛庵支店より出火し 全燒十九戸半燒七戸

勇敢なる冒險消火に 巡査消防手多數傷つく

三日午前三時五十七分本町四丁目齋藤屋萬盛庵支店湊谷かる方裏手温突の焚口より火を失したが乾き切つた木造建の密集してゐる場所柄だけに **紅蓮の焰は** 忽ち同家を嘗め盡し炎々として燃え上がつた火の手を發見した常備消防隊南山町望樓ではソレ火事よと直ちに各消防隊に急報したが府内の各消防隊が駈け著けた時は火勢頗る猛烈で見る／＼近隣に延擴がり本町通りを越えて向側に類燒した何しろ殘夢覺めやらぬ夜中なので未だ **眠い盛りで** あつた爲か近隣は素速い火の手に取卷かれるまで氣が附かず雨戸から吹き込む焰に驚いて一物も持出さず命辛ら／＼逃げ出た始末であつた其上に生憎寒氣が酷しく消防隊が駈著けて第一の消火栓を明けたものの **結氷の爲め** 消防意の如くならず猛火は更に本町通り兩側に延燒した爲消防車の行進も出來ず遂に東へ迂廻したが南山町消防隊の根岸消防手は勇敢にも同僚三名と水管車を曳いて猛火の中に突進し漸く第二消火栓に辿り著いて直ちに消火に努めたが勇敢なる消防手も巡査も **酷い火傷を** 被つた京城消防組消防小頭安達久次郎氏外數名は消防中家屋の燒け崩れの爲め二階屋の下敷になり顔面其他に輕打撲火傷を負ふたが兎も角警官消防隊の勇敢なる消防の爲め遂に附近建物全燒十九戸半燒け七戸で漸く鎭火したのは午前五時半であつた何しろ **本町通りの** 事であり近隣には憲兵隊司令部第一銀行舍宅等もあるので一時は非常な騷ぎであつた

丸裸體で 燒出さる

氣の毒な罹災者

最う一寢入と云ふ朝の寢入端でもあつた關係か類燒者は殆ど全部丸裸體で燒出された附近の知己などに立退いたが本町四丁目の本能寺如昌日勝方の狹い境内は罹災者の **幾家族か** 僅な家財に依つて早朝の寒氣に身震ひして居る。罹災中の柿本自動車店では時價四千圓もする自動車二臺燒いた相で同家燒け跡には燒けた自動車の骸骨が瓦や木材の間に突つ立つてゐた又同じ罹災者質屋龜田屋竹島庄次郎方では寶物を仕舞つた **土藏一戸** 前と小さな倉庫が殘つたばかりで悉べて燒き盡されてゐる此外にも罹災者一般に見るも無殘な燒け出され方ではあるが人畜に死傷者の無かつたは不幸中の幸である

消防隊の活動

三部長の見舞金と 負傷者姓名

警官も消防隊も去月廿八日以來時局の爲め殆ど連日連夜非常警戒に努め疲れ切つてゐたもの、非常な緊張さで活動したしもに吹き捲くつた烈風中に忽ち鎮火し得たのは確かに消防隊、警官の獻身的努力の結果である當日消防中負傷したるものは幸ひに大した傷でなく生命には別條ない千葉道三部長は係官の此獻身的努力を聞いて即刻負傷せる勇敢なる係官に對し金若干を贈つて見舞たりと負傷者は左の通り

▲消防專務巡査福田寅助(輕傷但し稍重し)右足踵打撲及顔面小火傷 ▲常備消防手金與先(輕傷但し稍重し)背部打撲兩掌背全部火傷 ▲同玄完澤(輕傷)兩掌背及右足背火傷 ▲同金錫洪(輕傷)右掌背火傷及左足踏負き ▲同宋熙洙(輕傷)面部火傷 ▲同根岸猪之助(輕傷)頭部打撲 ▲大畑順久(輕傷)左膝關節部裂傷 ▲京城消防組小頭安達久次郎(輕傷)顔面火傷 ▲京城消防組消防手三名(輕傷)顔面及兩手火傷

原因は焚火か

平壤火事後報

二十九日午後七時四十分平安南道大同郡寺洞平壤鑛業所々屬に係る目下建築中の工場委員詰所の火事は既報の如くなるが右建物は總建坪三百五十ト八坪にして目下平壤小川組の請負に掛り多田請作なる者之が下請をし居り同日は右工事に從業せる大工職三宮、島崎、飯島の三名が採暖の爲め石油空鑵に焚火を爲し午後六時半頃作業を終へたが焚火は十分消火し置きたりとの事なるも發火の場所は右焚火を爲し居たる處なれば或は餘燃の殘り等のありて之が火元となり延燒したるものならんとの事なるが今尚判明せず取調中なりと

年代は百年前?

仁川で發見した木乃伊

死蠟ではないと 上田教授は語る

仁川にて發見せる婦人の木乃伊に就て行政當局醫專教授上田醫學士は語る『墳墓は仁川市の東北約 **二十町の** 傾斜面になつた土地で最初木乃伊を發掘したのは中部の墳墓で上と下とを今回發掘したのですが上部の分は土饅頭も二つあつて夫婦者らしく思はれましたが發掘して見ると上部のも下部のも殆ど全部が腐蝕し切つて上部のに僅に骨片の一部分が殘つて居たばかりで **何等參考** とすべき程のものでありませんでした。之は埋葬法が不完全だつたのと穴が淺いのと水氣が多かつた爲らしいです。既に發掘されて居た木乃伊は實に學界の珍とすべき完全なものです。深さ約七尺位の墓穴中に二重の寢棺で入れてありましたが外棺は厚さ約三寸位の松材で内棺の厚さは四寸位。棺の上部は人造石かと思はれる三尺程を石灰の叩きで固め **鶴嘴でも** 毀れぬ程堅牢なるものにし棺の内には夏冬の衣服を一杯に詰め屍體は之等の著物で十重二十重に卷き著物は五つ六つもありました。一番上を紺に斑點のある周衣で被け衣の種類は白及び色物で麻や絹等種々な物がありました上の方は多少腐ちて居たが下の方のは地質もたしかで縫目も正しくサクサクと衣摺のする様な見事なものでした。木乃伊は肉附豊な **推定五十** 歳以上と見られる婦人で頭部の白髪は勿論眉毛等さへ鮮らに殘つて居ます。腹部内臓の腐れ込んだのと顔面の凹んだ外は手も足も満足で爪一枚剝がれて居ません殆んど赤黒色を呈した顔面の腫れの爲めに輪廓が崩れる様な **傷** があります。年代は表明すべき參考品が附近になつたので判然しませんで傳説を綜合すると先づ **百年以上** にはなりませう。他の墳墓も同様だらうと思はれます。中から出た半圓形大理石破片には表裏に文字が彫めてありましたが唯淑人、愛同李、判官等の數字を見得る外讀滅して讀得ないので身分等も知る事を得ませんが衣服其他から推しても相當地位ある兩班のやうに想像されます。死蠟と見らる部分もありますが完全なる木乃伊と稱すべき者です』云々

鮮人小屋出火

二日午後八時廿分頃龍山鐵道構內新築中の鐵道學校附近にある鮮人人夫小屋より出火折柄の烈風に煽られ將に大事にならんとせしも同消防組馳付け八時四十分鎭火したり原因は取調中なりと

小さな火事

三日午前二時二十分府內[illegible]三丁目趙元永方より發火常備消防隊馳せ付け即ち消止む原因は煙突焚火の不始末損害僅少の見込 ▲同日午前五時二十七分府内黄金町四ノ四一油商金明發方より發火司法に南大門消防馳付け同家を半燒同四十分鎭火原因はランプにて損害五十圓位の見込みなりと

寄特な養父

此程龍山漢江通にて變死の怪惨殺されたる梅香の少女足立正榮(七ッ)の養父梁田鶴吉は京城より弔慰金五百圓寄贈し來りたるを以て今回同女追悼供養の爲め龍山小學校に寺內御遺骨其二百圓を又新龍山幼稚園に五十圓を寄贈したり

演藝

▲浪花館 三日より東京[illegible]社中[illegible]年三人會[illegible]、小福[illegible]、[illegible]の浪花節にて開演の筈

頃

李王職苑課一箇年の經費は約九萬圓、九年度は十萬圓も要るさうだが主なる使途は動物園植物園だらうな▲其動物園植物園の年收は約七八千圓で三月一日から觀覽料の値上げをしても一萬五千圓位のものであらう▲つまり年々李王家から八萬餘圓を投じて居る譯で設備に整つて居るのも無理はない▲龍山の電話が京城と合併すると云ふので內々買占てた居た連中▲議會解散で當分[illegible]が上つて了ひ大弱をして居ると は左もあらう

東亞證券と當局の注意

目下素張らしき勢ひを以て内地及び滿洲に於て株式公募中の政友會元代議士藏内次郎作等を創立委員長とする資本金二千萬圓の東亞證券商品株式會社は滿洲方面は兎も角も内地方面にては新聞廣告に滿洲に於ける取引所を經營するかの如き文字を用ひ盛んに同社の將來の有望なる由を宣傳し滿洲に於て發起に賛成株のみにても既に二百數十倍に達し勝利株にて既に數十圓の利益あるやに傳へられつゝありしが奉天領事館にては此の宣傳たるや世人を惑はし詐欺的行爲にも亘らんとするの恐れあるを以て廿七日奉天側發起者に對し注意を促せり(奉天)

大邱府の豫算 議會解散

大邱府にては既に明九年度豫算の編成を了し三月早々府協議會を開きて之を附議する迄に進行し居たるも突如帝國議會の解散に遭ひたる結果國費支辨に屬する變更を要するに至り更に府豫算も亦編成替をなさざるべからざる事となりたれば豫算の府協議會に提出さるゝは多分三月末となるべしと(大邱)

南鐵本社は光州に決定か

差當り京城に設置

南朝鮮鐵道株式會社の本社位置は未だ慶南道全南道全北道何れにも決定せず差當り京城に開設し第一期線工事の支配を行ふべきも全線の開通成らんとする秋に至らば豫定の本社移轉を告ぐるべし今同社某重役の意見によれば即ち線路の布設哩數並に物資の産出最も多大なる全南道内の光州好望なりと言へるが光州市民は該本社設置に就ては至極の便宜を十二分に圖ることに協定濟みなり(光州)

取引委員會

群山米穀取引所創立委員は東京米穀商を中心として突如群山穀物取引所設立申請の手續きを爲したる情報に接し然も群山米穀取引所創立委員に何等の交渉なく右手續きに及びたるを以て二月二十八日急遽創立委員を招集し對應策に付凝議する所ありたり(群山)

大田豫算膨脹 前年度の二倍

大田大正九年度の豫算は大膨脹の調査終了せるが諸物價の騰貴に伴ふ所要額目昂上したる爲め一萬千八百餘圓に達し大正八年度に比し五千圓以上の膨脹を來たしたり

小型船の活躍

一般海運界は財界の不況に伴ひ…滿洲財界の不安に…

一條約賃に四十一萬七萬九千二百圓五十錢を最低とし十圓内外の…百噸と云ふ大手合を見るに至れり…斯の如き活況は…大型北米船より約一…

來る總選擧に中原の鹿を爭はんと 野心勃々たる大連の人々

既に運動に着手=今の處で六名

議會解散に依り來るべき總選擧に出馬し鹿を中原に爭はんとの野心を有する人は大連にも大部ありと傳へられ其の如きは既に議會解散の報を得ると共に早くも郷里の選擧區に向け立候補に關する依頼狀を發する等野心勃々たるものありと云ふ、而して今出馬すべしと豫想せられ居る面々を擧ぐれば、大連實業界の老雄石本鏆太郎氏同じく相生由太郎氏、辯護士の…氏及び此處に同じく…取引所…氏、門田氏、…氏等なるが之等の人が皆が皆出馬するや不明なるも此の中數氏の出馬は殆ど確定的のものなりし(大連)

仁川の玉代

又復騰つた 花代の計算方式

仁川では從來線香代の値上を其の筋に認可申請中であつたが頃日聞いて此の程値上げは認可になつた、待ちあぐんだ値上げであるから早速組合では五日頃から實行の事になるだらうが今度からは藝者も惡くも一時間一圓三十二錢は頂戴する勘定になる

姐ごを

臘の前に据ておほんと一圓二錢を出すかと思へばほんとに莫迦々々しいよなぞと云つてゐた連中は更に三十錢の値上げに吃驚し愈々愛想を盡かさるゝかも知れないがマア倚る者あれば助ける神とやら之で幾ら花代が昂つても一向に影響を感ぜぬのは花柳界である、勿論値上の理由は藝者の

格が上

つたのでなく附帶用の増加と女の相場それは女中に至る迄狂騰した結果等によるので差當り鏡臺廻りの入費の嵩みに見ても先づ値上は當然と云はねばならぬが扨世の中に漸く生存して居られる様な熱心なる藝者が在る爲めに卒士諸君の爲めに聊か改正

花代の

計算方式を紹介しつは以て花柳の提灯をつけて見やう改正花代は一時間一圓三十錢舞子ハンは九十錢それを十分毎に區切り一時間を六本としてあるから十分間即ち一本が僅かに二十二錢に當るそうだ紋日花は一月一日から七日迄一圓五十錢と舞子一圓八錢宴會花と稱して仕切が四時間として五圓廿錢と舞子が三圓五十錢宴會の仕切に就ては時間勵行を強ゆる

一方法

として案内時間から一分の遠慮もなく起算し四時間が來らスパリと歸つて了ふ方法を執つたら社會改良の一助となるがお客の爲めに聊か頂かつて從來の通り多少寛大にする線香の最低は一時間半で一圓九十八錢一座敷三十分で切り上げてもそれは最低に滿たぬので一圓九十八錢を戴く但し二時間以上に亘る時は最初の送り花に倂たる三十分は自然消滅して

正味の

二時間分即ち二圓六十四錢だから出來るだけ時間遊んで置はねばならぬ一時間以上の計算に就ては特に十分單位であるから十分或は廿分と小刻みに花代を定めて以て顧客の爲めに便するから結局は他地方より

割安と

なる、貰ひに到つては一時間を何れか餘分に取るのは花柳界の習慣で其の諾否に依つて貰徴節の違つて來るのは説明の必要なし但し一時間半以内は如何なる事情あるも貰ひは掛けぬ規則だから其邊は安心して遊び給へと云ふ(仁川)

水産講習所の設立は延期

今後の成行き如何

朝鮮に於る水産講習所は釜山牧之島に設置さるべく略決定せるを以て本田府尹の熱心なる斡旋により内々同島隣接地を候補敷地として地主側とも略買收の内談ありたるが議會の解散と共に問題に一頓挫を來したれば府民は非常に落膽し居れり(釜山)

春川に警官の合宿舍を設置

獨身者と出張警官の爲め

春川署にては署員の増加に伴ない獨身生活の物多く何かと不便少からざると又春川に出張せる警察官吏の爲め今回警察官合宿所を設けたるが本道に於ては初めての企てなりと(春川)

花を待つ月尾嶋

十數萬の櫻花 近く爛漫を裝ふ

=更に今年も手入をする= 仁川月尾島の花時は正に天下の樂天地である、仁川府では年々之が公園施設を完全に進めつゝあるから年一年と樹木の數は殖えて

花の姿

は衆て行く今日では既に十數萬本の櫻樹は島の周圍道路の兩側に併列して植られ太きは何れも花爛漫の裝びを凝らすのであるが本年も亦一部道路の修繕や植樹や扨ては樹木の手入れを施す事となり約一千餘圓の經費が積つてある、先づ

遊客の

最も歡迎とする船附き場の足場と相當の施設をし島の上り口に婦女子も容易に上り得る道路を開いて前年よりも更に行樂の便に資する事となつて居る其他現在

數萬本

の苗床に在る稚松も本春移植を試み將來は櫻の花に配するに松の翠を以てしようとの計畫者それ山頂の記念碑或は金比羅祠等の公園開拓の施設に至つては豫算の許す限り

年を逐

うて其の實現を期したいとの希望である本年は發電の關係日に加はる昨今直ちに先づ源泉の揚頭設備から取り麗るそうである斯くて花時の月尾島は更に行樂に便するであらう(仁川)

藥細工傳習會

大田

藥細工傳習會は流行性感冒の爲め一時延期となりしが三月八日より十四日迄鎭岑、同十五日より廿一日迄杷城の兩面に於て開會する事となりたり(大田)

天然痘發生

大田郡柳川面外南面、北面各一名宛の天然痘發生し蔓延の兆あるより大田警察署に於ては臨時種痘を施行する由(大田)

光州より

▲光州の電燈期成會は白熱化して市民大會を開き如何なる犧牲でも摯つて最後の目的を達成すべく決議文を滿場一致で通過したのは近來の大出來、希はくば光州市民よ總ての公共問題に斯くの如くありたいものである

▲南朝鮮鐵道が開通し又全南鐵道が貫通するのも二三年間であらう想へば麗水港は全南唯一の吞吐港となり木浦は今日以上の衰退を來すであらう木浦商業會議所の居眠りも一寸困る

▲無意の有志躍起となつて慈惠醫院の設置運動中である面積の廣大な人口稠密の全南として當局も大に賛成とか

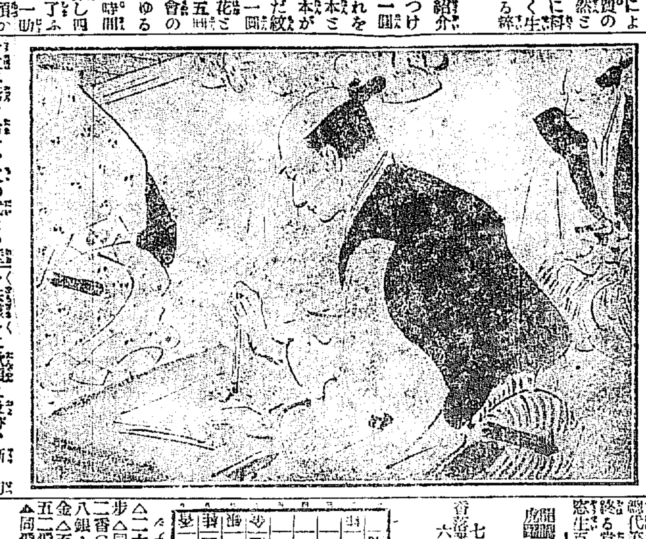
▲濟州島の海女を救濟すべく目下極力組合設置のため海女調印取纏め中である組合が出來れば彼等の利益增進は尤ものこと一面水産界の濫獲防止が出來る

▲光州の淨水道は愈三月上旬早々一般に通水する運びとなるが思ふ昨今漸く水道問題の提唱されて居る全州よりは確に數年の見分だ、軍營設置なぞと大騷ぎが全州に出來れば隙間が光州に出來るのが至當のことであらう

伊達騷動

小金井芦洲講演

第百六十二席



甲斐の詭辯

甲『然れば中村四郎左衞門、亘三平兩人共に主殿同樣思ひ嫉妬偏頗の質にて、己の役に在りながら足る事を知らず、我家老職を竊はんと企て、跡方もなき事を女に飾り、拙者を中傷なしたる悲面々君公に差出す、君早速拙者を召され三平より斯る儀であるぞと彼の書面を御見せに相成り實に驚き入つたる跡方もなき故、其場に於て申開き仕りました、然しながら我等永らく大役を勤むる故、斯樣の者も出でたる道理、功成り名遂げて身退くの格言に從ひ、御役御免を願ひ、國表へ引取り清風殘月を友となし、一生を送りたしと辭職退隱の儀願出ましたる處、君心苦しけれども勤續仕りませう、其代り卒役等が御咎めは格別の御仁慈を以て寛大の御處置に處すべしとあるを、無々仰付けられたく、イヤならん歎願屈腹を申付けよとの御意、罷く屈腹と相成り候次第、然る事我等が誤つて屈腹を斬らせし杯とは有言語道斷、中村四郎左衞門、亘三平の斯の如くに相謀りしを見て、己の惡事露見せん事を恐れ、お君もなきに御前へ出て種々の讒言を吐き、我々を中傷なし己が存意の叶はざる時は君は一代家は萬代、是非なく君公を害し、其上に腹切らん杯と脅迫仕り、既に手向ひをも爲し兼間敷樣子、是に依て三平同樣斬罪仰付けられたるを、我を目に掛けて白眼付け、瞬きもせず見詰めて居りましたが、稍あつてハツと歎息をなし

安『ても／＼外面如菩薩内心夜叉のとは己の事なるべし、口の端に裂けたる儘に、僞り言を構へ、實しやかに空涙を溢すとは、實に恐るべき大奸な曲者、此上は是非ない、證據物に就て拷かん……』

甲『御證據の如き斷じて心強く、人を罪に陥れんと計る人は、役にも立たぬ古川物杯を證據へ置かれしならん、誠は正の眼鏡なり、何なりと御尋ねなさい』

安『ウム……後悔致すなよ』

甲『エ、要らざる白痴念……』

公大に懸き給ひ、父の代より醫仕なしたる其方、聊か予の心に逆らひし事なし、然るを三平等を若年と侮り、其の方を斥け大役を務はん杯と嗣き至極の者、斬罪に申付んと以ての外の御立腹、然るを我々共君公を慰め何卒罪を憎んで人を悟まさ申すに則り、彼には寛大の御沙法を賜はり、私儀は隱居退職の儀聞き届けられ幼年なれど予大内藏へ安藝相續仰せ付られ度と再度願ひ出でましたれども仲々聞き入れ給はずイヤ決して退隱致すには及ばぬとの仰せで…ざる、父の代より忠實を旨とし方、强て退隱致すとあらば、余只今まで一度も聯非のなき其のに厭みても飽き足らぬ三平、殿しく酷刑に處すべしとの仰せ自分强て退役隱居を願へば、君公迄御隱居遊ばすと仰せらる、ろなく給らば御命にも及び、

々共樣々に歡讃に及び、漸く切腹にて相濟み候次第、此儀迄に思召されますなれば、殊ヶ崎に在する御隱居可侍候に御務ねに相成りますれば事明瞭に相成ります事に御座る……イヤ今更申すも無滴なれど、其際枉けても隱退致し候得ば、今日斯る憂目は見聞歎きものを、君侯の御許容なかりしは皆我身の不仕合せ、何共恐れ入り奉る、兎角森木は風に惡まる、狼き鳥には水溜り、耿嗣貰らんとすれば總者是を暗ますとの古人の金言……噫、御傷しきは御幼君、如何ばかりか幾夜の御心痛、只一日も早く事落着相成り、館主には安泰に治まり候やう偏に願ひ上げ奉る……是皆自分の不德より起りし事、御列座の御歴々樣方、恐れ乍ら甲斐の心中御惻察下され度く……とホロリと零す一滴の涙、座中宛然水を打つたる如し、此折から安藝は甲斐に…

北海道方面

の材木出盛…本年の申し込み多きも…荷主が本年は…

運賃尻高に

失敗せる…

恩師に記念品

水原

京畿道水原公普校同窓生の美擧にては去る廿九日午前十時同校に於て恩師金炳大氏の記念品贈呈式を擧行せるが先づ本田校長の開會の辭に次いで記念品を贈呈し藤澤郡守井上訓導及び同窓生代等の祝詞あり午後一時式を終る當日の來賓は郡守外卅名同窓生百五十名盛會なりき(水原)

新棋譜 (其二)

懸賞當選 金 三月二十五日 滿呂木將棋所

七段 △矢野逸郎(撫順)

六段 △滿呂木光治(京城)

(圖は前號指了迄の局面) △持駒 滿呂木氏ナシ

△二六飛 △三四銀 △三六步 △同步 △同飛 △三五步 △二六飛 △九一香(八) △五六步 △九一玉 △六六銀 △八二銀 △五七銀左 △七一金 △五五步 △四五步 △七七角 △五二飛 △三七桂 △五四步 △同步 △同飛 (以下次號)

合評

(ハ)九二香以下上手方の採りたる手段は俗に洞閣と稱する方式にて高段者の採らざる所 右は主に四國出身の棋客に好めるなり

三月五日 (舊正月十五日)

金曜日 △みづのへ戌 五黄 △先負 △牛 △成

▼五黄 ▲調子に乘ると不可る日也

▼六白 ▲午前中或は不如意なれど午後は吉慶集まる

▼七赤 ▲金錢或は男女の間に縁のある日諸事宜なれば諸事吉なり

▼八白 ▲運は好けれど何事か變化を生ずる日なれば油斷すべからず

▼九紫 ▲愼み深ければ何事か嬉しき事あるべき日妄動は大凶也

▼一白 ▲一寸一ぷくすべき日也

▼二黑 ▲何か變化の起り易き日なれば吉運を捕捉し得べし

▼三碧 ▲悦び事有て吉慶集まる好く行かば吉運を捕捉し得べし

▼四綠 ▲兎角物の惡るき日なるも但し油斷すべからず

頭腦の改造藥

輓近藥物化學の進步

神經系にエネルギーを附與せしむる燐劑の活性作用に就て 發表

何病氣でも病氣に愉快な病氣はないが、腦神經衰弱とヒステリー(血の道)位不愉快な疾病はない。その癖他人の目から患病位に見誤られ易く、現に罹つてゐる人自身でも氣付かぬ場合もあるから次の記事を精讀する必要がある

◇本病患者の徵候

何しろ、この病氣の徵候ばかりは實に千差萬別であつて、この短い記事中ではトテモ充分なる説明は盡し難いのであるが、まづ第一にこの疾患に冒された人は、いくら明晰であつた頭腦でも次第に參つて來て、記臆力や思考力はだん／＼減退し、人の名や物の名を胴忘れしたり、考へ事がテキパキ纏らぬようになり、何か仕事をしてもヂキ厭きを催して根氣が續かぬ。その癖つまらぬ事件を詮鑿してみたり、くだらぬ事を心配してみたりする。それから寢付きが惡かつたり夢ばかり見たりして熟睡の出來ぬ人が多い、續けて頭腦の裡は何時でもハッキリしないのである。…この疾病にツキモノのようで而して最後には癡狂にもなるのだからこれ位厄介な危險な病氣はない

國治療方法に就て

何がダラシないと云つても、この病氣の人くらゐ快斷力の乏しいものはない、折角良い治療法を聞いても、知つてもオイソレと實行に取掛れぬ…

…本病男女の福音は實に茲に本病男女の福音となつた、最近に民間藥界の大主弘濟藥院で發見して知られた弘濟藥院の專門大家は本邦に於ける斯界の苦心慘憺を重ねて遂に「レーベン」なる一大靈劑を發表するに至つた、本劑に對しては内地の醫學博士等ばかりでなく遠く米國醫界の泰斗たるトクトル・ロビンソン博士から推奬の辭を寄せて稱讃して居られる

回溶解性ある燐劑

生理學の知識に富む人は既に知悉してゐる事であらうが、燐成分から構成されてゐるので、もし燐成分を補給せしめ得たならば、いかに疲弊し切つた神經系でも忽ち組織的に恢復されるのである、恰度渇ひた咽喉に水を通したように、此原理に從つて近頃上流の家庭ではオートミル(燕麥)蕎麥草のような燐成分含有の食料品を喫べるのが流行になつて來た

回「レーベン」こいふ藥は服み易い錠劑につくられてゐて、此の錠劑中の主成分たる溶解性燐酸は驚くべき特種なる化學合成であるから、腸壁より血管内にグン／＼滲透してゆくのである、だから服用者の神經系は僅の間に疲勞物質を排除して、自分でも氣のつかぬ中に病原が一掃されてピックリする事がある

回健腦生活の快味

何時までも治療法を講ずる氣のない人は論外として、一時も早く故障のある頭腦を改造したき人は近處の藥店でレーベンの一瓶を買ひ求め、すぐ頭腦改造の第一歩に着手せられよ、多くの患者の誰もが感ずる愉快なる元氣と爽快の氣分を一掃して、元氣ごいふ奇蹟を摑んで出でたる抑へ切れぬ歡喜こ同時に、何故モット早く本劑を選擇しなかつたろうと悔む氣もする、そうである、本劑は純良な成分から餘程の弘濟藥院の本位の賣藥店でもない限りは本藥を差措いて他藥を勸めるような事はないが、稀にレーベンの詳細と本病の最新智識及び治療上の諸注意を知りたき人は、僅少の手間を惜しまずハガキに「最新療法を送れ」こ申込まるゝがよい、弘濟藥院は一般醫學思想の向上に資する目的で醫學博士等の著述になる書物二冊を無代で呈します、しかし本藥は藥ベラな藥品の説明書などゝに異なるから本病者以外の人にはお斷りをする

定價 五十錠(試用分)一圓 二百錠(徳用)五圓 五十錠…一圓六十錢 〔送料等〕

附近藥店に品切の際は直接弘濟藥院に代金を添へ郵便又は振替にて注文あれば…

發賣元 弘濟藥院 中南定太郎 東京京橋區弓町二二 振替東京七七四六 大阪東區安土町 振替大阪…

賣元 弘濟藥院 中南定太郎

世界到る處の信用ある藥店にあり

演藝案内

大正館 櫻井町 日本活動寫眞株式會社代理店 電話八七三 當る二月廿八日より封切寫眞提供

◎實寫「大砲製造の實況」 ◎滑稽「劇來錦の夢」 長尺 伊太利イタラ會社傑作 説明者 竹本國夫、小林旭翠、宮島保

◎泰西正劇 父の罪 四千呎

◎日活會社向島撮影所 新派 信號手 四千呎

◎日活會社本年新規大撮影 舊劇 宮本左門之助 石州津和野の藩士にして父の仇を討たんが爲め諸國を遍歴し阪田崎に於て山賊を討ち或は狒々を退治し諸人の危難を救ひ後ち金澤の城下にて首尾よく本懐を達したる劇にして我國の明媚なる山水の實景を巧に應用したる寫眞なり(全六卷)

●平素御愛顧の御禮として入場料金特に普通とし御清覽に供す

黄金館 黄金町 電話一六三七 天然色活動寫眞株式會社京城釜山一手特約代理店 當る二十七日より三大寫眞提供

△舊劇「西坊家騒動の巻」 △喜劇「電話取り」

舊劇 班鳩平次 全四卷

▲活劇 伯林の狼 第七、八編 四卷

△新派悲劇 雪子 全四卷

浪花館 京城明治町 電話二六〇 浪界花形吉田三八會一行 當る三月三日より毎夜六時開演

喜樂館 本町一丁目 電話九七番 有樂館改

三日月次良吉 全四卷

運命の指環 全四卷

戀の犧牲 全五卷

壽館 本町二丁目

福原情話 全三場

二十四孝 全三場

濡手拭 全三場

鯉の鯨 全二場

新田帶革 朝鮮總代理店 仁川本町四丁目 白神洋行 京城南大門外 白神洋行支店

大阪商船出帆

仁川出帆 △群山大阪行 以地丸 三月七日 後四時出

△群山木浦大阪行 長良川丸 三月十三日 後四時出

元山出帆 …安平丸 三月十二日 後九時出 宮島丸 三月六日 後十二時

上海 大連 出帆 … 湖北丸 三月九日 … 大進丸 三月六日 …

日本郵船出帆

仁川出帆 …濟州丸 二月 日 正午 …高砂丸 二月 日 正午 …

尼崎汽船出帆

仁川出帆 群山木浦大阪行 神代丸 秀吉丸 赤城丸 大和丸 三月二日 三月七日 三月十三日 …

互光汽船出帆

共同汽船仁川出帆

朝鮮郵船定期

春日丸 忠清丸 立神丸 …

電話 二二一 二二二 二三三番 朝鮮郵船株式會社

レーニンの氣焔

一月下旬レーニンが莫斯科ソヰエツト大會に於て爲したる演說大要左の如し外敵に對する吾人の勝利ならん哉列國軍は何故にアルハ府に信頼する事なく寧ろ露國過激派の勝利を欲せずコルチヤツクの勝利を欲せず利權の爭奪を事こし政策の志の前血を流せざればなり…は些々たる利權問題の爲勞働問題の爲…

鐵道株不振

昨秋西鮮殖産鐵道株の公募前後全鮮に於ける鐵道株の人氣は旺盛にして同株の公募は一百株以上の申込を算せしがその後鐵道株は鐵道金融の緊縮あり一般の金融逼迫と共に
思惑熱低下 こ共にその疲弊さなり殊に金融力微弱なるため不人氣を續け居れるが一面にては今期議會の解散はその目的たりし鐵道補給法案に期待を有し斯株の前途を樂觀せしも議會の解散はその目先の好材料を失ひ少くも來るべき臨時議會を俟つの外なきに至り更に近來京城現物株其他の人氣株の出現あり鐵道株は殆ど顧みられざるに至り辛うじて森林鐵道は工業會社株取得を見込まれ南鮮鐵道株は事業地の有望さ起工の速かなるこにより小一圓のプレミアムを附し居れど咸五圓より七圓のプレミアムを唱へし
殖鐵株 の如き本年に入りてそのプレミアムを剝がれ中央鐵道の如き補給を頭に受けつゝあるものも平價若くは拂込み割らんとしつゝあり從つて自余の産業金剛山の興業京南の各會社株に至つては市場更に商內なきのみならず賣らんとするも全く買手なく強いて買手を求むれば一圓內外の切れ込みを餘儀なくされつゝあり要するに鐵道株は補給問題の解決勞働問題土地買收問題並に鐵道用品の供給緩和等を實現せざる限り例令
現株市場 の開場を見るもその人氣を蒐め株價の擡頭を望むるは困難ならんとの說多し

京株公募締切

二十八日以來全鮮主要地にて公募中なりし京城株式現物市場株式一萬株は三月三日午後三時（地方は午後四時）を以て締切りたり右につき創立事務所は公募株申込書類の蒐集整理を急ぎ拂込期日切迫の關係もあるにつき出來得る限り急速に割當てを行ふに至るべし
結果如何 京株公募の結果如何は觀測區々にして歸一せず何分人氣の旺盛なる株こて一般多大の興味を以て迎へ居れるが三日の形勢は前日に比し幾分申込歡の減少を思はしめたり（一）三千倍以上說多きにつき申込者の日歩を慮かつて中止せしもの少からず（二）銀行の振替申込み制限嚴重にて申込總數は著しく阻まれし事等擧ぐべく或は一千倍以上二千倍の間にあらずやとも見られたり唯有力家中票日申し込の狀態を注意して最後の時間に五十萬百萬となる如き大口申込みをなしたるもの二三に留まらざる樣につき開けて見れば
存外の數字 を示さず如何尚ほ四日には京城各銀行の申込み數明となり地方も略電報し來る筈につき大體の形勢を知り得べき乎尚ほ二日までの累計は約二百倍見當なり

第一印象（五）

記者

木村鈴木（安）店次席

▲切れる男さ云ふ事が君を見て直に直覺される、話をするさその鋒が切れる、頭も切れるのを有つてゐる、ある人は京城の若い會社員中有數の切れ者だこ云つてゐた、賢らずこ雖も遠からずさ評してよからう

▲高商出の逸材かさ思へばさうでなく、聊るべき學歷は有たずして實地に叩き上げた人さ云ふ事である、ドチラかさ云へばノツペリしてゐて男子の部類に編入されるであらう、背の高い所から見ても一部の異性に騷がれ得る素質を有つてゐるよう

▲支店長の小山君こは互に相敬重してゐるが小山君こは常に形影の如く相添ひ名古屋でも一しよにゐたさうだ、性格は兩者の間に大分差を見る、然しその差が兩者を接近させてゐるのかも知れぬ、此頃の鈴木の朝鮮に於ける商策は聊か消極に失してゐると聞く、君の奮勵を望む

東京金融繁忙

二月二十八日東京組合銀行の帳尻は左の如く預金貸出共に之れを前週末に比し增加を告げ金融繁忙なり（東京電報）

	千圓
預金	一、七六一、二四八
前週對比	五五、三五九增
貸出	一、七二八、二九八
前週對比	三一、七〇〇
金銀有高	一六五、九二四
前週對比	五一、七二三

滯貨稍減少

二月末調査に係る朝鮮線滯貨數量は十萬九千六百三十五噸にして是を前月末の十一萬三千二十四噸に比すれば三千三百八十九噸の減少を示せり中重なるものは京粕の七千二百三噸雜穀の七千九十八噸粟の六千八十五噸鹽の一萬一千九百四十七噸木材の一萬四千八百六噸なり又現在內地行滯貨數量は二千八百七十一噸にして之を前月末の三千八百四十一噸に比すれば七百七十噸の減少を示せり

哈爾金券普及

哈爾賓にては露國の經濟不信用と共に朝鮮銀行券の信用著しく普及し金券の流通は更に圓滑ならんとしつゝあり既に同地日支人の相互間は勿論日支人對露人間並に露人相互間にも疑點なく取引され居れりこ

森林鐵道創立

朝鮮森林鐵道株式會社の創立總會は二月廿八日終了重役は左の如く決定せり

社長大川平三郎、專務長谷川太郎吉取締役田中榮八郎、藤田好三郎、津田鍛雄、鵜澤一衛、島德藏、下郷傳平、永田甚之助、八木武三郎、監査役伊藤長次郎、松平直平、小西安兵衛、藤本清兵衛、韓相龍、阿部房次郎、渡部甚吉 尚は京城本社の事務は津田鍛雄氏之れを整理し東京支社の事務は田中榮八郎藤田好三郎の兩氏擔當すべし

現物建株如何

京城株式現物市場の賣買建株は四月に入り會社の創立を見重役會に於て決定する譯なるが聞く所によれば（一）在鮮會社銀行の廿五萬圓以上拂込分即ち資本金五十萬圓なれば其半額拂込百萬圓なれば四分の一（二）內地會社中朝鮮の實在株少からざるもの假せば東亞煙草株の如き京城電氣株の如きものとなるべしこ

大邱漢銀好績

漢城銀行大邱支店は三月一日より停車場前に開業したるが初日の預金者は百十四口にして三十七萬圓を算し好成績を示したり尚ほ同夜韓專務は大邱官民多數を芳仙閣に招待支店開設の披露宴を張りたり

興鐵設立進捗

別項森林鐵道會社の創立總會終了後直ちに工業會社の發起人協議會を開きたるが同社の設立を取急ぐ事に一決したり

○沙上普通學校認可● 慶尚南道東萊郡沙上面に沙上公立普通學校設置の件は三月二日附認可の指令ありたり

○鮮銀券日報● 朝鮮銀行券發行高の三月一日現在左の如し

發行高	一五四、一八二、五七五圓
正貨準備	五四、二九四、二三七
限外發行	四九、八八八、三三八

財界閑話

森林鐵道會社も創立したが選任重役を見るこ多い〱の有象である▲押すな〱から動かぬ所こ社長の大川君は初め社後には官吏の古手をもつて來るこかのうわさも出てゐたが沙汰止みこなつたらしい▲專務の長谷川君は本社に在勤せぬ專務ださうな、何でも長谷川こ云ふ人は會社の專務病こでも云ふか事務にならぬこ氣のおさまらぬ人らしい▲津田君も御希望の如く取締役さなつた、その平取締役が本社で常務を視るこ云ふから鳥渡變である、津田君は京城の住人だから寧ろ常務になればよかつた▲現物市場の二顧が朝鮮人側より出てから漢城銀行はその參謀部だこの說もあつた▲その說の出るやうになつた頃即ち去年の極月韓專務は增資の用件で東上して居り、歸城後は增資問題で多忙他事を顧みなかつた所が現株市場紛擾の張本のやうに曰はれてゐる事を耳にし同行の左友や色々の關係者に面を赤くして叱りまわつたさうか▲同株の分配には色々のうわさも出たが大體終了し公募も終つたから今度は開場をまつのみである

商況

株式

東京株式（至急電報）

三日第一立會前電比較

銘柄	値	比較
東株	五四五、一〇	二、一〇高
同新	五三九、〇〇	一、〇〇安
滿鐵	二〇八、〇〇	一七、〇〇安
一新	一九七、〇〇	一八、八〇安
二新	一九七、九〇	二一、六〇安

東京現株特電

三日中値 ▲騰貴 △下落

銘柄	拂込	時價
鮮銀	一〇〇、〇〇	▲二二八、〇〇
同新	一〇〇、〇〇	……
東拓	五〇、〇〇	……
一新	三七、五〇	……
二新	一二、五〇	……
殖銀	五〇、〇〇	二一四、〇〇
東亞	三二、五〇	……

大阪株式（至急電報）

銘柄	二日後場大引	三日前場寄付
大株	四九八、九〇	五一〇、一〇
同新	四九〇、〇〇	四九六、〇〇
郵船	二二〇、六〇	二二一、〇〇
同新	一三二、〇〇	……
商船	一二八、〇〇	一三一、〇〇
同新	一二二、〇〇	一二七、九〇
鐘紡	五六六、一〇	……
同新	五五〇、一〇	……
東紡	……	三四四、〇〇
東棉	一三三、四〇	一三九、〇〇
堂米	一三一、九〇	一三三、〇〇
上取	一五一、二〇	一五九、六〇

京城現株

標準値段 ▲印騰貴 △印下落

銘柄	拂込額	標準値段
仁取	[illegible]	△二三四、〇〇
京株	權利	▲三九、〇〇
東拓	五〇、〇〇	……
一新	三七、五〇	七三、〇〇
二新	一二、五〇	四〇、〇〇
朝郵	二五、〇〇	四一、〇〇
電興	一五、〇〇	一七、〇〇
皮革	五〇、〇〇	二八、〇〇
東畜	三七、五〇	一六、〇〇
朝紡	一二、五〇	▲四二、〇〇
製紙	二五、〇〇	六二、〇〇
商銀	五〇、〇〇	六〇、〇〇
同新	一二、五〇	▲二三、〇〇
滿毛	一二、五〇	五九、〇〇
滿製	一二、五〇	四八、〇〇
朝燐	四〇、〇〇	三八、五〇
鮮土	一二、五〇	▲二三、五〇
東亞	五〇、〇〇	九七、〇〇
同新	一二、五〇	三八、五〇
森鐵	[illegible]	六、二〇
中鐵	一二、五〇	二二、五〇
殖鐵	一五、〇〇	一五、〇〇
興鐵	五〇、〇〇	五、〇〇
南鐵	五〇、〇〇	五、七〇
朝日	一二、五〇	一五、五〇
安信	一二、五〇	三九、〇〇
鐵證	一二、五〇	四五、〇〇
京銀	二〇、〇〇	二六、七〇
雜貨	一二、五〇	三七、〇〇
朝肥	一二、五〇	△一八、五〇
大土	一二、五〇	一六、〇〇

株式氣配特電

滿鐵安い二百八圓新百九十七圓第二新百九十七圓九十錢（三日午前九時五十六分東京發）

京城現株市況

今朝は京株公募締切り日とて各株式店共其の申込手續きに忙殺され殆んご他を顧る遑なき狀態に商內閑散なりしが朝鮮土地は三倍增資を氣構へて益々買進まゝ振合あり高値は二十四圓五十錢の商內もありたり仁取は例の節商內と京株への乘換へに更に五六圓方の安値を見せ京株權利は依然四十圓見當に保合ひ朝鮮紡織は東京よりの成行買ひ入り込みて人氣引締り四十二圓五十錢處を唱へらる昨午後より今朝に亘る手合平均値左の如し

銘柄	値	株數
朝鮮紡織	四一、五〇	三〇〇
滿鐵二新	一五五、〇〇	一〇〇
同	一八八、〇〇	八〇
大連證券	二二、五〇	五〇〇
東亞證券權利	三五、〇〇	五〇
南鮮鐵道	六、三〇	五〇
森林鐵道	六、三〇	一三〇
仁川取引	二三五、〇〇	二〇〇
朝鮮土地	二三、五〇	三〇〇
朝鮮肥料	一八、五〇	一〇〇
商銀新	二三、五〇	五〇
殖産銀行	[illegible]	五〇
富士紡新	一〇八、五〇	一〇〇
朝日釀造	一六、二〇	六〇
朝鮮製紙	六二、五〇	二〇
京株權利	四〇、五〇	一四〇
日魯漁業	二五、〇〇	二〇
特許瓦	一六、五〇	五〇
朝鮮電興	一七、〇〇	一〇

滿鐵忽ち瓦落

今朝東京入電は東株續いて二圓高なるも滿鐵は忽ち瓦落して
親十七圓安の二百八圓**一新二十八圓八十錢安**の百九十七圓**二新二十一圓六十錢安**の百九十七圓九十錢を報じたり

京城株式 現物市場端株 高價買入申候
秘密 御來談又は御書面にて（但し御來談ハ午后七時ヨリ）
京城明治町二丁目七 石田肉店横 北村友一郎 電話六七二番

仁取更に低落

仁川取引所は來る四月一日より前後場を通じて一節丈けを從來の步み値買より節商內に改正する事こなりたる由にて之れが爲め出來高の減少を懸念する向は早くも今日の高値を賣拔けんとする傾向あり爲めに今朝來同株の人氣は更に五六圓安こなり二百四十圓處より安値三十四圓もありたるが前後場十節中僅かに二節丈けを節商內に改めたりこて特に目立ちて出來高の激減を來すべしとも思はれざれば同株の賣物は矢張り京株の人氣に壓されたる如く銀行側の態度意外にも强硬にて振替申込みは出來得る限り拒絕するの傾きあれば之れが貸金は手持の有價證券を以て振當てらるゝ現狀にて自然仁取の賣急ぎを誘ひたるものゝ如し

公債 株式 現物 賣買
李章會商店 證券部
京城南大門通三丁目 電話長三四五番 五〇五番 八〇三番 一二〇〇番

京株は締切待

京株權利は本日の締切結果待ちに幾分商內見送りの商狀を呈せるも各所の態度概ね振替へを見ざる振合あり亢騰を壓さへんとする意向ならずやこの懸念もありて最初の豫想より幾分減少せしも氣迷ひ勝ちに保合ひ居れるが若し萬一にも應募高一千倍未滿に了らんか時價の四十圓見當は當然高きに失するを以て一反落は免れざるべしこ見るもの多きが一面には會社の目論見の如く極めて內輪に見積りあれば開業後は恐らく三割配當は外れざるべく左すれば拂込後五十圓を割るが如き事はなかる可しこ樂觀する向もありて强弱双方共締切後の結果發表を待たれつゝあり

日露實業買狙

日露實業新株は幾日來阪地にて頻りに買進まれ遂に五十圓近くにまで進みたるが右は既記の如く政府の特種の援護ある會社こて殊に這回某方面に於ける或る利權を確實に獲得せし由にて之れ等の事情は哲株漁りの傾向こなり昨今一百圓內外の唱へなるが何分浮動株の尠なきだけ意外の高値を現はさんかの雲行きを示しつゝありこ

朝鮮土地續騰

朝鮮土地は二十三圓五十錢より更に一圓方引締り四圓五十錢の手合を見たるが右は近く三百萬圓に增資さるべしこの風說に依るものゝ如く眼先尚ほ高値を見越されつゝあり

大阪、竹原商店朝鮮總特約店
公債株式現物問屋
新田耕市商店
京城櫻井町一丁目 電話五七〇番 一八八一番 受信略號「ケイセウニツタ」

朝紡成行買ひ

朝鮮紡織は內地より成行き買の電報入り込みたりこて遙かに買氣立ち四十二圓五十錢處の商內多かりしが同株は眼先五十圓見當迄買上げらるべしこの噂もありたり

東亞證券動く

大阪島內次郎作氏が發起人總代こなる資本金二千萬圓の東亞證券商品信託會社株式は過般內鮮滿を通じて一齊に公募中なりしが去二十五日好況裡に締切り早くも權利三十圓以上を唱へられ當地にても三十五圓にて初商內を見たり

北濱たより

大株の五百圓鐘紡の六百圓こ目覺ましき新甫の活躍には實際買方自身ですら一寸驚かされた方失れ自身ですら一寸驚かされたの情報があつた▲東京の如きは政商連の煽れ過きに斯くも大飛躍を演じたが何れにせよ動機は議會解散にあるので解散の利き目の頗る著しく而して北濱連なには果して此裏があるか何うか▲今度愈よ石井一派の買方は益々結束を鞏くして大株を中心として思ひ切つた活動を開始するこ云ふ風說もあるイツもながら其健鬪振りが雄々しきが漫然たる人爲的財政策は淺はかの考へものだ▲鐘紡の六百圓出現は要するに增資せざるに依つて現はれた相場で其內容の健實如何を試みた一例に過ぎぬ▲夫れから今度五千萬圓に大增資を行はんこする日本綿花は定期市場の建株こするらしい隨分波瀾に富む株であらう

▲有價證券 ▲現物問屋
京城長橋町六〇 金龍商會 電話一八九三番 一八五〇番

米況

東京期米特電

◎三日前場 當限寄付 五十二圓〇五錢 中限寄付 五十一圓十錢

	二日後場	三日前場
寄付	……	五二、三〇
高値	……	……
安値	……	……
止め	……	……

大阪期米特電

◎三日前場 當限寄付 五十圓九十二錢 同止め …… 中限寄付 五十圓六十二錢 同止め ……

	二日後場	三日前場
寄付	五〇、六四	五〇、六九
高値	五〇、六四	……
安値	五〇、五〇	……
止め	五〇、五〇	五〇、四七

◎三日後場 當限寄付 …… 中限寄付 …… 先限寄付 五十圓三十七錢

神戶期米特電

	二日後場	三日前場
寄付	五〇、六〇	五〇、七八
高値	五〇、六〇	……
安値	五〇、五〇	……
止め	五〇、五〇	……

下關期米特電

◎三日前場（晴）値頃買眼先落調

	當限	中限	先限
寄付	四九、九〇	四九、八〇	四九、九〇
高値	四九、九五	四九、〇四	四九、七〇
安値	四九、九〇	四九、六二	四九、九〇
止め	……	四九、六〇	四九、六二

群山正米特電

本月中物四十九圓丁度同末八十錢來月中物五十圓〇五錢先十錢現物四十九圓九十錢（三日）

仁川期米

三日前場（下澁る）

引尻阪地安に買氣を沮喪して氣重く打出めし折柄引跡大阪後止め安を移して今朝の人氣は公定買の旺盛に場面の人氣を特に腐らしたるも當四十七圓七十錢より八十五錢こ㋕の買ひ手堅く續いては中限も四十八圓二十錢より三十錢こカ㋕会其他の買に引締りしかは先限も四十九圓五十錢こ十三丁安に寄付きしも容易に崩れざるのみか㋭の買ひに支へられて引際六十三錢こ盛返して氣丈に引

仁川海岸町四丁目三番地
今井炳準仲買店
電話長二一四番 二二九番

▲第二節 當出來ず中四十錢こ始め先㋣買に三十五錢より七錢こ手堅く引
▲第三節 大阪前寄五十四圓六十九錢こ三十九丁高を報じ當限出來ずに中四十錢こ丸安㋭の買に上寄せしが㋑会丸安㋹の賣に三十六錢こ踏み先㋐会金賣に七十二錢より九十錢こ踏出せしも戾りは相變らず來客筋の賣物衰ろへず六十八錢こ下押して引
▲第四節 當出來ず中㋕会金賣に三十五錢より七錢こ弛み六十七錢こ氣重く引
▲第五節 當出來ず中四十五錢始め先㋖買に六十四錢より五十五錢こ弛み先㋑買に六十錢こ手堅かりしも㋑買に七錢こ返し結局五錢こ氣乘薄に大引せり

場面氣乘薄

相場は相變らず持合ひを脫せざるも常に仲力鈍ふきのみか動もすれば垂れ氣味こなるは全く仲鎖よりする來客の反省旺盛によるものにして二三有力者を除く外は阪地の高値に促かされ買試みんとするも相場の仲力添はさるが爲め直ちに嫌氣を差し遂には投げ退くこいふ有樣にて今朝の如きも大阪六十九錢の高値に促かされて五十錢を安値に七十五錢こ高値に運びしも此機會に乘せんこする勇氣のみか軟派のさて買物縮かさるの戾向多きが爲め手詰め引際五十錢こ一節安値に下押して大引せしが何分人氣戾賣に偏傾せる安値は正米事情より突込み賣を許さず此邊持合ひを繰返すの外なき狀勢なり

仁川米豆取引所仲買人
仁川海岸町三丁目
仲買店
電話長一〇七、二六二、五五五

仁川米豆取引所仲買人
內海仲買店
電話長六二一五・六三二 電略〇ウ又ハ〇ウ

大阪小往來

産地正米の强硬こ議會解散の樂觀買に促がされて月末以來頓に氣勢を揚げし大阪期米も此邊値頃觀に支へられて漸く仲力鈍り始めたるが軟派も正米の形勢を顧みれば輕々に叩きもならず發會早々にもあり尙互に自重の

風あるが爲め自然相場の彈力を失ひ五十圓〱七十錢に動機待ちの往來相場を繰返すに至れり

後場益不勢

	平均値段	一節	二節	三節	四節	五節
二日後場		四九、八三〇	四九、八五五	四九、五九〇	四九、六八二	四九、六九〇
三日前場		四九、五〇〇	四九、七五〇	四九、五八〇	四九、七二七	四九、六九〇

出來高 十六萬一千石
限入値段 當限 四九、八二〇 中限 四九、三五〇 先限 四九、七一〇

前場引尻阪地の安模樣を移し下止め四十七錢この場面こなり折柄大阪前場は買氣沮喪して當出來ず中限は正の强調に二十五錢こ手堅く先五十二錢より一氣に四十錢こ賣落せし押目も手詰めこ新規の買直しに支へられ其の一手に消化せられて七錢こ返し鐵六三手堅く引
▲第二節 大阪後寄五十四圓三十錢こ又復安値を入れ愈々買氣を減殺せしのみか小口の投げ物鐵より㋕の當出來ずこ中二十一十錢こ小戾りせしが戾りは賣物に先三十九錢より買方の防戰に四十錢を叩きに十錢こ崩れ二十一錢こ瓦落し二錢こ不勢に引

	取組高
現在當限	一萬〇九百石
中限	三萬五千五百石
先限	三萬二千石

仁川米豆取引所仲買人
福 仲買店
電話一五八番

市場雜觀

大阪の仲惱み頭重い相場であるが其の大阪相場は鮮米の手堅いのに下澁るこ云ふ何れが親か子か解らん張り分らん處へ賣方の武者が東京に集りて居る爲め追かの岡半老將も惡戰苦鬪に陷つて居る▲併し其の東京高に添はずして鮮米の擴大張るを見るこ矢張り天下の相場師こして肝心一般の價値が充分あるのみか遠たる市場の弱點者より往目されつゝある事ゝ云ふ節に買方は成可く安値を撈はんこ相崩しを試みて居る夫れを背景にして場面の方針らしいから兎角突貫的の勇氣が缺けて居る始終場面が伸惱みこなる形がある▲之れでは軟派の堅壘こする五十圓の大關門を突破するこ云ふ事も容易な事に行くまいこ思はれるも又其の仲力の鈍い場面に向下抱き許されぬ材料の潜在するのは肝心の正米で何れかに分岐せざる以上其の權威に支配されて相場こしては如何こも爲し難い▲其の正米は如何なる趨勢を辿らんこするか勿論四十九圓臺は仲惱みつゝあるこ云へ何こなく硬調カシて傾向を示す所がある際如何にジタバタしても一向に賣物が現れて來ぬ之れは假令値頃觀で逃つて見ても買方に受米を敢行すると云ふ段になるこ渡米の買付けに苦しむ計りか百丁限り位い高い買事は餘程至難であるこは▲矢張り農家の賣惜みが念頭を去らぬのか但しは凶作の祟りなるか兎角何れにしても各集散市場に在米の涸渴を感じて居る間は買安心は語つて居たが▲併し相場は理外の理を走る事が多いので在米薄のみ頼る譯にも行き兼ねるか大正八年度の鮮米は農家の賣惜みこ云ふより寧ろ凶作の祟りこ云ふ方が當を得て居りはすまいか左すれば今の出廻り薄が先見越の原因を生んで居るこことゝ測し難きが兎角宮島相場の豫想から熟考しても此の五十圓擱みは强弱者に取り天下分目の苦境かも知れんこ

京城正米市場

移出口引續ぎ商談入込まさるも茲に米の特種注文若干現はれ之れに要する原料の買進みありこ雖昨今天候の關係より乾燥不良なるこ人夫の勞銀騰貴等に掬摺もあり勞荷主非常に高張れる爲め買付意の如く運はず自然高値に望取るの風あるを以つて氣配益々强調こなり地摺上玄は四十九圓以上を唱へられ昨日よりは又復二十錢方を引締めたるが沿線地方こも漸次値鞘を縮少し地方買附の妙味薄らぎつゝあるこ共に此機先地塲氣配一段高まらんかの傾向あり

粟は高ナグレ

粟は未だ賣需引立ちたりこいふにあらざるも連日の閑散續きに嫌きたるか一部手口の試み商內を喚び今朝は鐵嶺一車二十五圓九錢遼陽二車二十四圓七十錢四平街一車二十三圓六十錢鐵嶺一車二十四圓六十錢古海城二十三圓三十錢の手合せあり氣配は海城現物二十五圓二十錢見當にて格別變らざるも大體に於て高ナグレの觀あり

大豆持合ひ

大豆は依然賣氣進まず連日殆ご無商內の姿なるが龍山物は南大門驛渡しの三十四圓四十錢見當を持合ひ居れり

仁川正米市場

當正米市場は一時買人氣を唱へしも內地注文〱入込み來ることゝ持筋の賣惜み等にて移出向は買氣を催ほし今朝氣配は前日に比し幾分高含みの模樣なるが商內更に行はれず

綿布閑散不味

昨前場當限七百圓に突隔けし大阪三品は後場に至り反動的押目を報じたれば左なきだに値頃崩れの懸念深かりし當綿布市況は荷動きの不振こ相待ち一段買氣を殺がれたる模樣にて今朝は商內更に振はず三エー四六物二十九圓九十錢七リ物二十六圓十錢見當にて氣配も自然軟弱の傾きあり

鐵材二割高

鐵材は新規輸入の望み掉きぬこして八幡製鐵所の騷擾事件より來る需給の影響少なからざる由にて次第に人氣を煽ほりつゝあるものゝ如く本日の大阪入電は其反響は漸次當地相場の上にも現はれ來らん模樣なるが未だ確報詳らかならざる爲め幾分氣迷ひの商あり併し入電値より採算する時は五六分の丸物にて百七十圓見當こなり現在値より約三十圓方の高値に當るを以つて何れは此採算値に接近を見る可きこ

洋釘更に昂騰

洋釘は米國品の輸入杜々しからざるこ內地製釘は從來原料を八幡製鐵所より仰ぎつゝありし處同所の事件勃發以來之れが供給の途絕ね安田製釘所の如き遂に製止の餘儀なきに至りし有樣にて市場の在荷漸次拂底するに連れて思惑筋の買附も手傳ひ人氣益々强く從大阪入電は更に五十錢高を齎らしたるが當地は今日迄採算割安なりし關係上之れを動機に一躍二圓方を引上げたり尙亞鉛線も鐵高を受け之又各番を通じて約一圓方引締まれり

浪板在荷缺乏

過般相場の躍進を見し浪板は其後格別の變動なしこ雖要品の輸入困難こ原板の拂底によりて昨今愈々在荷の缺乏を來し茲思惑筋の買煽ほり漸く熾烈こなれる傾向なれば眼先更に一吹きあるべく延いて平板も强硬なり

（天氣）…び平年に比し概ね四度低く商明日も大體本日の樣を持續す可し
三日正午 零下一、四 前日最低 零下四、六

今回類燒の際は早速御驅付け御盡力を忝し奉深謝候混雜中不取敢以紙上御厚禮申上候 京城本町四丁目 勉強堂 寺村定 避難所 若草町 鈴木種次郎方 電話一〇五〇番

謝類燒御見舞 京城本町四丁目 疊商 藤山增吉 電話一四五九

謝近火御見舞 京城本町四丁目 表商 藤山熊吉 電話一七三三

謝近火御見舞 京城本町四丁目二四番地 山田幸七 長電二〇九九番

謝近火御見舞 總ずム靴製造滿洲一手販賣元 京城本町四丁目 中川商店

謝近火御見舞 靜岡勝呂組京城支店 主任 山本勝次 京城本町四丁目 電話長二五四〇

謝近火御見舞 京城本町四丁目 產婆 川村ノリ 川村銓造 電話二三六三

昨曉近火の際は早速御驅付御見舞を辱し深謝仕候 京城本町四丁目一三三番地 柳井松祐

謝近火御見舞 星製藥株式會社元賣捌所 キムラ藥房支店 賣藥問屋 木村眞三郎 京城府本町四丁目 電話二四九一番

謝近火御見舞 徵兵保險會社 京城支部 吉岡薰英 京城本町四丁目 電話二九一〇番

謝近火御見舞 京城本町四丁目廿二 京城花園本町支店 島田正吉

謝近火御見舞 京城本町四丁目 和洋家具並建具商 小島商店

謝近火御見舞 本町三丁目百二十八番地 岩見國太郎

謝近火御見舞 京城本町四丁目七 秋場自轉車店 電話二三一番

謝近火御見舞 京城本町四丁目一五 取次 陣之內吉次郎 電話三一四八番

謝近火御見舞 京城本町四丁目 藥劑師 宮本千粒堂 電話三一七番

謝近火御見舞 京城本町四丁目 古董商 一六商店

謝近火御見舞 京城本町四丁目一〇 岩見綿店 電話一六〇二番

謝近火御見舞 京城本町四丁目一五五 中村暉 電話四九八番

ち 症で困る方切手三錢送れ永年の病も自宅でキラズに治す良書を無代で數ゆ 名古屋市南小川町五〇 藥光館

女中入用 撫順新町 食道樂 すみや 電話三三番

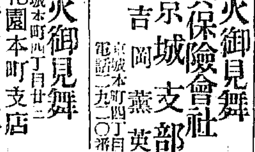
●生徒募集 本校一學年生百名（二學級）募集詳細ハ本校ニ就キ承合スヘシ 京城府蓬萊町 財團法人 養正高等普通學校

御買上品は從來賣主より運搬致居候處近來勞銀の昂騰甚だしく已を得ず自今運搬費は御買主の御負擔に御願申上べく此段謹告仕候也 三月一日 京城材木商組合

米國グドリッチ會社製 自動車及自動自轉車用タイヤ及チユーブ各種 在庫豊富、價格低廉、取扱親切 御注文次第何時にても迅速積出 仁川濱岸町 ベンネット商會

瀨戶外科皮膚科醫院 （診察夜九時迄）（電二四九八番） 京城旭町二丁目（舊二丁目） 醫學士 瀨戶潔

高尚ニシテ優秀ナル 中折帽子



定價 A 十圓 B 七圓 G 四圓 送費四十五錢
御注文ノ節ハ色合及ビ頭ノ廻リ寸法御知ラセ願上候
東京市本鄉區湯島新花町六十三 ケーエム商會 電話小石川七七五番 振替口座東京三三五〇番

今曉出火の砌には近隣を騷かせ申譯無之候にも不拘早々御慰問防禦御得意樣各位御馳付被下御盡力に預り御厚情忝く右取不敢以紙上御禮申上候 京城本町四丁目 萬盛庵支店

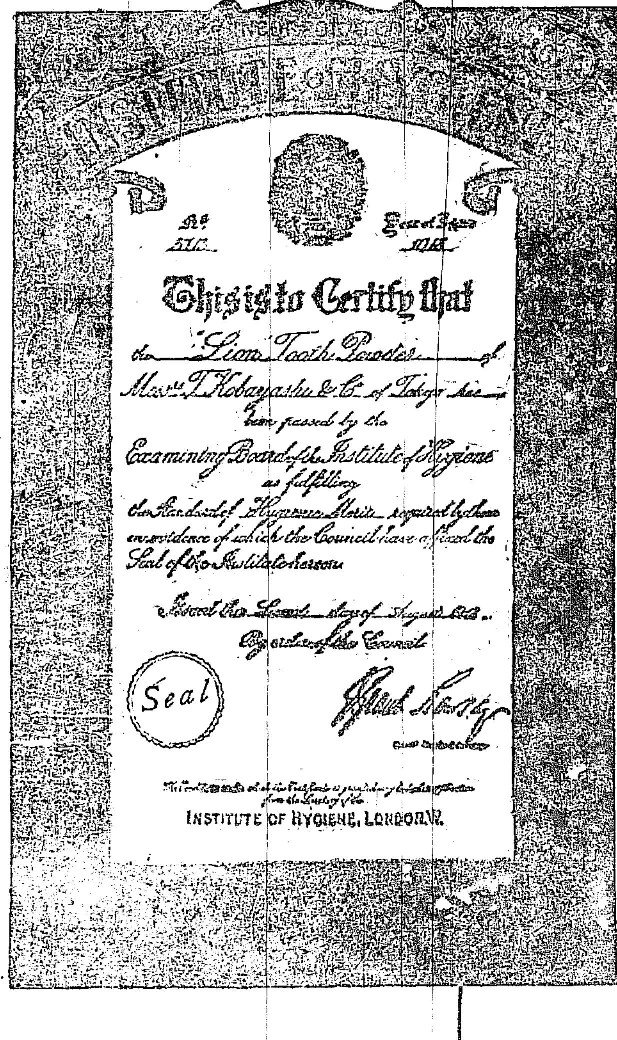
昨曉近火の際は早々御馳付御見舞を辱ふし奉萬謝候混雜中御尊名伺洩れも可有之取不敢以紙上御禮申上候 京城本町四丁目 第一銀行社宅一同

今曉類燒の際は早速御見舞を忝うし御芳情難有奉鳴謝候混雜中乍略儀以紙上御禮申上候敬具
追て在庫品一應取調致度候間此際至急御申出願度候
大正九年三月三日 京城本町四丁目 福田屋質店 竹島寅治郎

ライオン歯磨（はみがき）

▼世界的光榮▲

英國倫敦衛生試驗所の證明


No 510　Year of Issue 1918

This is to Certify that

the "Lion Tooth Powder" of Messrs T. Kobayashi & Co of Tokyo has been passed by the Examining Board of the Institute of Hygiene as fulfilling the Standard of Hygienic Merits required by them in evidence of which the Council have affixed the Seal of the Institute hereon.

Issued this Second day of August 1918.

By order of the Council

Seal

INSTITUTE OF HYGIENE, LONDON.W.

【證明書寫眞約五分ノ一】

第三七一三號【一九一八年發行】

一　ライオン歯磨　東京小林商店製

右ハ所要ノ衛生效果ノ標準條件ヲ完備スルモノナルコトヲ當試驗所協議ニ於テ合格決定セリ依テ茲ニ當所ハ本證ニ捺印ノ上之ヲ證明スルモノ也

一九一八年八月二日

英國倫敦衛生試驗所

理事長　ジエー・ジイ・ラムセイ署名

▼國民の歯の衛生と健康

ライオン歯磨を完成の域に達せしめることは實に弊社創業以來の宿望でございました。惟ふに口中衛生品たる歯磨は、他の製品と違ひまして、直接に國民の歯の衛生、延いては身體の健康と離すことの出來ない關係を持つたものでございますから、之れを完全無缺のものにすることは、極めて緊要大切の事に屬します。隨つて弊社は、ライオン歯磨製造の方針を專ら内容の充實完全に置きました。これは昔も今も變りの無い所で、長年ライオン歯磨を御愛用あそばされる各位の、一樣にお認め下さる所と存じます。

▼模範工場と化學研究所

最近に於いて弊社の模範工場が設置され、化學研究所が出來まして、年來の方針の一端が、益々明かな外形を備へるに至りましたとは、まだ各位の御記憶に新な所と存じます。弊社のこの方針は、幸ひ世間の厚い御同情と、一方ならぬ御援助との爲めに、夙にライオン歯磨の科學上趣味上の兩方面に現れてゐたのでございます。殊に模範工場と化學研究所とが設置されましてからは、その完成は弥が上にも確實にされた譯でございます。

▼科學的完成の公認事實

ライオン歯磨の科學上の完成――言を換へて申せば、口中衛生の上から觀て毫も缺點の無い狀態、更に他の言を藉りて申せば、ライオン歯磨が確實に歯を強く美しくする事は、正に天下公認の事實で、その防腐、殺菌、制酸、收斂、清掃等の效果の偉大なる事は、歯科醫界並に專門大家の齊しく賞揚して措かざる所でございます。さればライオン歯磨は是迄内外各地の博覽會、共進會等に於て、出品の度毎に名譽の最高賞牌を受領した歴史を持つて居ります。これもライオン歯磨の完成を證するものでございます。

▼悉く時人の好尚に適ふ

かやうな科學上の完成の外に、趣味上の完成を遂げましたことも、亦ライオン歯磨の誇とする所で、その優雅な香氣と、口に入れた時の快い感じとは、眞に當代の人の高尚な趣味に適つたものでございます。ライオン歯磨が、今日到る處で歡迎され、有らゆる御家庭で愛用を忝うしてをりますのは、科學上の完成と、この趣味上の完成とがあるからでございます。

▼歯磨の標準條件完備

科學と趣味との兩方面に於けるライオン歯磨の完成は、かやうに動きの無い所ですが、今回は更に世界文明の中心地たる英國倫敦の衛生試驗所から歯磨の標準條件を具ふるものと認められまして、この完成の事實に、光輝ある裏書を得たのでございます。

▼倫敦衛生試驗所の權威

抑も倫敦の衛生試驗所は、世界衛生品檢査の一大機關で、檢査の申請ある内外各種の衛生品に對して、最も嚴重な試驗を行ひ、その品が、その品の要すべき衛生上の條件、效果を完全に具へたる時に、試驗所は之に證明書を與へて、その名譽を表彰する組織になつてをるのでございます。

▼茲に世界的光榮を荷ふ

弊社は昨年中ライオン歯磨の爲めに、この檢査を同試驗所に申請して置きました處、同八月二日の日附を以て其名譽ある證明書を下附されまして、爰に全く世界的光榮を荷ふことになつたのでございます。これといふのも、畢竟各位の御援助御同情の然らしめた處と、誠に感謝に堪へざる次第でございます。依つて之れを茲に公にして、各位とその歡を共にするものでございます。しかし、弊社はこの一事をもつて滿足するものでございません。今後一層努力して「完成以上の完成」を期すると同時に、益々各位の御協力を仰いで、我邦目下の口中衛生狀態の改善に、微力を盡したいと願つてをるものでございます。

1094-8